



2023年度

学生募集要項

■文学部 ■生活科学部 ■看護学部 ■経営学部

新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により、本要項に記載されている内容(日程・試験内容等)から変更となる場合があります。

変更が生じた場合には、隨時本学公式サイトにてお知らせしますので必ずご確認ください。

茨城キリスト教大学

IBARAKI CHRISTIAN UNIVERSITY

目 次

■アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針).....	2
■カリキュラム・ポリシー(教育課程方針).....	6
■ディプロマ・ポリシー(学位授与方針).....	12
■2023年度 入学定員・募集人員.....	15
■2023年度 入学試験日程.....	16
■2023年度 入学試験カレンダー.....	17
■出願上の注意.....	18
■入学試験出願の方法.....	19
■受験上の注意.....	21
□2023年度 総合型選抜入学試験1期【トピック・レポート型】要項	22
□2023年度 総合型選抜入学試験2期【オーラル・プレゼンテーション型】要項	27
□2023年度 学校推薦型選抜入学試験【指定校推薦】要項	31
□2023年度 学校推薦型選抜入学試験【看護学部地域特定推薦】要項	34
□2023年度 学校推薦型選抜入学試験【一般推薦】要項	38
□2023年度 一般選抜入学試験1期要項.....	42
□2023年度 一般選抜入学試験2期要項.....	46
□2023年度 大学入学共通テスト利用入学試験1期・2期要項	49
□2023年度 社会人入学試験要項.....	53
□2023年度 帰国子女入学試験要項.....	56
□2023年度 外国人留学生入学試験要項.....	59
□2023年度 一般編入・転入・学士入学試験10月期・3月期要項.....	63
■「合否照会システム」について	67
■2023年度 茨城キリスト教大学 個別入学資格審査申請要項	69
■2023年度 一般選抜入学試験1期・2期成績の本人開示について	71
■2023年度 新入生特待制度	72
■入学前教育プログラム	73
■入学手続(抄)	74
初年度学納金およびその他納入金一覧表.....	76
入学試験に係る個人情報の取扱いについて	79
■試験会場へのアクセス・問い合わせ先	80

〈提出書類〉

- 総合型選抜入学試験志望理由書①・②
- 総合型選抜入学試験1期 課題提出用表紙
- 総合型選抜入学試験1期 原稿用紙
- 指定校推薦入学推薦書(様式1)
- 学校推薦型選抜入学推薦書(様式2)
- 看護学部地域特定推薦入学推薦書(高等学校用)(地特様式1)
- 看護学部地域特定推薦入学推薦書(市町村用)(地特様式2)
- 看護学部地域特定推薦入学志望理由書(地特様式3)
- 文学部一般推薦入学推薦書(様式1)
- 生活科学部一般推薦入学推薦書(様式1)
- 看護学部一般推薦入学推薦書(様式1)
- 経営学部一般推薦入学推薦書(様式1)
- 志望理由書(指定校推薦・一般推薦用)
- 志望理由書(社会人入学用)
- 志望理由書(帰国子女入学用)
- 志望理由書(一般編入・転入・学士入学用)
- 個別入学資格審査申請書
- 一般選抜入学試験成績開示申込書

アドミッション・ポリシー(入学者受け入れ方針)

茨城キリスト教大学は、別に定める学位授与方針および教育課程方針に基づき、本学の各学科に入学することを希望される方の受け入れ方針を次の通り定めます。

文学部

現代英語学科

現代英語学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

大学入学までに、英語に関するボランティア活動や、留学等の異文化に関わる経験を有するなど、進んで英語を使用しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

- ・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- ・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。
- ・「ことば」「文化」「異文化間コミュニケーション」「言語教育」のいずれかに興味があり、関心のあるテーマを粘り強く追求し、継続的に努力する習慣と、他者と活発な議論を展開できるコミュニケーション力を身につけていること。英語、および英語を使用する人々の文化を偏見のない柔軟な姿勢で学び、本学科での学びを自らの興味・関心と結びつけて主体的に発展させられること。

児童教育学科

児童教育学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

児童教育専攻

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

大学入学までに、教育に関するボランティア活動や、学級活動・部活動における指導的な経験を有するなど、進んで他人に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

- ・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- ・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

児童教育・福祉全般の社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度、またその態度が確認できる学習歴や活動歴等が確認できる人。特に次に掲げる項目において主体的な態度が確認できる人を求めます。

1. 子どもの成長とそこに関わる人や社会について学びたい人。
2. 小学校・特別支援学校・児童養護施設等で働きたい人。
3. 教職に限らず、地域の中で子どもと関わる仕事に関心のある人。
4. 高等学校までの各履修科目について、芸術科目や体育を含め、その内容に高い関心を持つとともに、偏りが無く基礎的な知識を修得している人。
5. 高等学校において、とくに言語の運用能力を高めるよう努力する人。

幼児保育専攻

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

大学入学までに、教育や保育に関するボランティア活動における指導的な経験を有するなど、進んで他者に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によって、実践から学ぶ力・課題発見力を深化させ得ると期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。

・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

児童教育・保育・福祉全般の社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度、またその態度が確認できる学習歴や活動歴等が確認できる人。特に次に掲げる項目において主体的な態度が確認できる人を求めます。

1. 子どもの成長とそこに関わる人や社会について学びたい人。
2. 幼稚園・保育所・認定こども園、及び児童養護施設・乳児院等で働きたい人。
3. 幼稚園教諭・保育士等、保育職に限らず、地域の中で子どもと関わる仕事を関心のある人。
4. 高等学校までの各履修科目について、芸術科目や体育を含め、その内容に高い関心を持つとともに、偏りが無く基礎的な知識を修得している人。
5. 言語の運用能力・論理的思考力を高めるとともに、知性に裏付けられた感性を磨くよう努力しようとする人。

文化交流学科

文化交流学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

異文化交流や地域社会の課題解決に対して協働的に作業を進め、進んで他者に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。

・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

アジア・欧米など諸地域の文化を学び、将来的に国際ボランティア、観光業、地域貢献、日本語教育などに従事し、国内外で文化交流の担い手として活躍したい人を求めます。

1. 文化交流を広く学ぶために、高等学校修了程度の基礎学力をもっていること。なかでも、歴史や地理についての十分な知識や、文章の内容を正確に読み取る読解力を身につけていること。また、英語を含む外国語の習得に励み、それを活用する意欲があること。
2. 異なる文化的背景を有する人たちとも良好なコミュニケーションを取り、協働的にして作業を進めようとする姿勢をもっていること。また、地域社会や世界の出来事に興味・関心を持ち、それらを包括的に捉えることでそこから現代社会の問題や課題を見出し、その解決に取り組もうとする姿勢をもっていること。
3. これまでの経験・実績は問わないが、日本や海外の国々の文化に対して幅広い関心を持ち、異文化交流を主体的に進めようという意欲、また、地域の問題に実践的に取り組もうとする積極性をもっていること。

生活科学部

心理福祉学科

心理福祉学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

大学入学までに、人や社会が抱える課題に対して興味関心があり、ボランティア活動や地域活動の経験を有するなど、進んで他者の理解と支援を志向する実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

- ・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- ・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

心理・福祉全般の社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度、またその態度が確認できる学習歴や活動歴等が確認できる人。特に次に掲げる項目において主体的な態度が確認できる人を求めます。

1. 人に心の面からアプローチする「心理」と環境の面からアプローチする「福祉」に興味関心があり、主体的な学習意欲を持つ人。
2. 心理や福祉の学びにおいて、他者と協同して学びを深める活動に取り組むことができる人。
3. 対人支援の専門性を身につけ、福祉や心理・カウンセリングの現場において実践に携わりたい人。
4. 高等学校において、「言語を用いて思考し、その思考した内容を伝達する表現能力」「客観的に理解するための数理的能力」を高めようと努力する人。
5. 高等学校において、事前課題に取り組むことや自らの興味・関心から発展的な学習を進めることなど、主体的な学びの習慣を高めようと努力する人。
6. ロールプレイやフィールドワークなど他者と協同した学びの機会に積極的に参加する意欲とコミュニケーション力を高めようと努力する人。

食物健康科学科

食物健康科学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

<建学理念>

【全ての入試】

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

大学入学までに、食と健康に関するボランティア活動や、学級活動・部活動における指導的な経験を有するなど、進んで他者に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの素養を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。

<学力の3要素>

【全ての入試】

- ・本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- ・本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。

【総合型選抜、学校推薦型選抜など】

人々の健康づくりや食と健康に関わる社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度、またその態度が確認できる学習歴や活動歴等が確認できる人。特に次に掲げる項目において主体的な態度や資質が確認できる人を求めます。

1. 専門基礎科目の学修に必要な理数系の科目得意とし、原則として「生物基礎」および「化学基礎」を履修していること。
2. 専門分野の学修に必要な「家庭」の科目に関心をもっていること。

- 教養の基礎となる、「国語」、「英語」について、高校での教育内容を十分修得していること。
- 専門職に求められる知識・技術を修得するために必要な、高等学校卒業程度の基礎学力、論理的な思考力、判断力、コミュニケーション能力を身につけていること。
- 食物・健康に対する探究心をもち、食と健康に関わる専門職として社会貢献を果たせるよう努力する人。

看護学部

看護学科

看護学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

【すべての入試】

＜建学理念＞

- キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。
- 大学入学までに、ボランティア活動や生徒会活動、部活動における指導的な経験を有するなど、進んで他者に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科によってその深化が期待できる人。
- 生命を尊び、周囲への気遣いをもちながら様々な人と関わるために努力ができる人。
- 本学への入学を強く志し、将来、看護職として働きたいという明確な目標を持っている人。

＜学力の3要素＞

- 本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技術を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- 本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。
- 看護学の重要概念である「人間」「環境」「健康」を理解する基盤として、国語、英語、理科をはじめすべての教科に幅広く関心をもち基礎的な学習ができる人。
- 主体的に学習する態度を身につけている人。
- 積極的に学んでいこうとする意欲をもち、生涯にわたって自己研鑽に励んでいける人。

経営学部

経営学科

経営学科は、別に定める教育課程方針に基づく学修を果たし、学位授与方針に掲げる諸能力をもった人を育成するために、本学科への入学者として次の事項を満たす方を選考し、受け入れます。

【全ての入試】

＜建学理念＞

キリスト教精神における公正性の理解に努め、今後の人生において公正であることに努めようとする意志のある人。

- 大学入学までに、教育や社会貢献に関係するボランティア活動や、学級活動・部活動における指導的な経験を有するなど、進んで他者に奉仕しようとした実践的ボランタリズムの萌芽を確認することができ、本学科における学修によってその深化が期待できる人。
- 本学の教育理念を理解し、豊かな教養と人間性を育み、経営学の各々の専門分野での知識の修得や技能を学び、対人能力や問題解決能力を磨く本学部の人材育成方針に理解と関心をもつ人。
- 経営学の学びにおいて必要となる高等学校修了時までに求められる理解力、思考力、コミュニケーション能力などの基礎能力および現代社会に対する一般常識を身につけている人。

＜学力の3要素＞

- 本学科で学修するために、事前に必要となる知識・技能を、中等教育終了までの学びにおいて身につけている人。
- 本学科で学修するために、事前に必要となる思考力・判断力・表現力を、入学までの学びや活動によって身につけている人。
- 本学科の専門分野を学ぶことに高い意欲を持ち、主体性を持って多様な人々と協働して問題解決に取り組む態度を身につけている人。

カリキュラム・ポリシー(教育課程方針)

茨城キリスト教大学は、別に定める学位授与方針に基づき、全学教養課程、各学科・専攻における専門課程を次の方針により編成します。

全学教養課程

本学は、各学科・専攻において別に定める学位授与方針をふまえ、全学部学生が共通して学ぶ全学教養課程を次の方針に従って編成します。

<方法と理念>

すべての学生の人間的成長を促し、もって次の創造に参画するよき市民の育成をめざします。

キリスト教の精神に基づいた全人格的教育の展開を通して、現代社会において自立した個人として、またよき隣人として、自他を尊び「共に生きる」精神を育みます。

自然ならびに人間社会に対する畏敬をもって調和と共生を図るために自ら行動することができる人物の育成をめざします。あわせて、心身の健康に関心を持ち、その促進のために科学的視点をもって行動することができる人物の育成をめざします。

充実したリテラシー教育の展開とともに、自然、歴史、地域社会、先人の知恵とあわせて現代科学におけるさまざまな知見に学ぶ機会を提供することにより、高度情報社会をしなやかに生きるバランス感覚と行動力に優れた人物を育みます。

世界の多様性の認識と異文化への理解を深めるとともに、自身の言語と文化を尊び継承し発展させることができる人物の育成をめざします。

言語や文化の異なる人々とのさまざまな交流や共同体験を通して、たがいの文化を尊重しつつ人類社会の成員として共生していくための開かれた精神と幅広い視野を備えた人物を育みます。

教養ある専門職従事者の育成に積極的に貢献します。教養ある人格こそがその専門性を高めるとの観点にたち、それぞれの学部・学科・専攻においてめざされている専門性を支え、それを広げ、活かすために不可欠なものとして教養教育を位置づけます。また優れた専門性は、教養ある人物から紡ぎだされるものであるとの観点にたち、すべての年次において教養教育と専門教育を有機的に配置し、相互の関連性と統合性を重視したカリキュラム展開を図ります。

全学に学ぶ学生同士の積極的な交流を通して、自らの専門性を相対化して捉える視点を養うとともに、将来、他分野との協働を通して人類福祉のために積極的に貢献することができる人物を育みます。

<分 野>

建学の精神、人文、社会、自然、外国語、健康スポーツ、留学、ICT、総合演習、特別授業の計10分野(科目区分)で構成します。

<年 次>

多様な興味・関心や履修希望時期の個人差、進度・編成の異なる各学科専門科目との適切な連携等に対応するため、大半の科目については1年次から履修可能となるよう編成します。

<評 値>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

文学部

現代英語学科

現代英語学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科専門科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

<方法と理念>

習熟度別クラス編成により、実践的な英語の技能を身につけることのできるスキル科目群を編成し、履修者自身が予習や復習をもってその深化を図ることを同時に支援します。また特に演習科目や実技・実習科目では、グループ・ディスカッションやプレゼンテーション等のアクティブラーニングをふんだんに取り入れて知識・技能の習熟を図るとともに、同世代の英語母語話者(インターン生)等の異なる文化背景を有する人々と英語を使って積極的に関わり、課題解決に主体的に向き合う態度や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践的ボランタリズムや公正性を身につけるための活動として、地域・国際交流センターのバディとして留学生を支援したり、日本語を教えたりするボランティア等を各授業を通じて推奨します。

<分 野>

英語を専攻する者として必要な知識を学び、国際社会における英語の役割を理解し、英語圏以外の文化に対しても広い視野と公平さを身につけることを目的とした「現代英語基礎演習Ⅰ」「現代英語基礎演習Ⅱ」を設置します。

<年 次>

1、2年次には、英語の「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能および非言語コミュニケーション技能の伸長をめざし、実用的なレベルの英語運用能力を身につけるための必修科目を配置します。3、4年次には、グローバル化社会を生き抜く職業人に必要なスキルと教養を身につけるための選択科目を「グローバル・コミュニケーション」「ホスピタリティ」「言語教育」「言語と文化」「演習」「アクティブラーニング」の各分野に幅広く設置します。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

英語圏の文学・歴史・文化について研究し、「生きる意味とは」「幸福とは」など、人のもつ根本的な問いについての答えを探求し、その過程で人間としての成長を図ります。

児童教育学科

児童教育学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科専門科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

児童教育専攻

<方法と理念>

わかり易い資料に基づく解説等により基本的な知識・技能を身につけることのできる講義群を編成し、履修者自身が予習や復習をもってその深化を図ることを同時に支援します。また特に演習科目や実技・実習科目では、グループ・ディスカッションやプレゼンテーション、模擬授業や場面指導等のアクティブラーニングをふんだんに取り入れて知識・技能の習熟を図るとともに、課題解決に主体的に向き合う態度や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践的ボランタリズムや公正性を身につけるための活動として、こども達に実際に関わる教育ボランティア等を各授業を通じて推奨します。

<分 野>

教育学・教育心理学・児童学に関わる科目群を知識修得の基礎分野として設定し、その周間に学術的関連科目群や特別支援教育、音楽・美術・体育・労作体験などの実技科目群をふんだんに配置することで、知識・技能の拡大と深化、思考力・判断力・表現力の醸成、学修に主体的に取り組む態度の育成を図ります。特に3年次の初等教育実習や、3・4年次の児童教育演習(ゼミ)では、上記諸能力の総体を確認しながら更なる深化に務め、もって「頭と心と身体」をバランスよく鍛える教育課程を展開します。

<年 次>

学科専門科目は教養科目との融合を図りつつ、1年次は基幹及び関連科目課程、2年次は初等教育課程、3年次は初等教育及び特別支援教育課程、4年次は専門領域研究・実践課程を置くことを基本として構成します。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

4年間を通して「IC教職履修カルテ」の各評価シートに基づき、具体的・効果的且つ実践的に学修成果を把握し、教職をめざして学修を重ねていくことで、何を学んだのかを振り返り、今後の課題を明らかにして行動化するための手がかりを得ることを支援します。

幼児保育専攻

<方法と理念>

わかり易い資料に基づく解説等により基本的な知識・技能を身につけることのできる講義群を編成し、履修者自身が予習や復習をもってその深化を図ることを同時に支援します。また特に演習科目や実技・実習科目では、グループディスカッションやロールプレイ、保育教材を用いたプレゼンテーション、指導案に基づく場面指導等のアクティブラーニングをふんだんに取り入れて知識・技能の習熟を図るとともに、こども理解を深め、課題解決に主体的に向き合う態度や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践の中で学ぶ力や公正性を身につけるため、こども達に関わる保育ボランティアや学園内附属こども園での研修等を推奨します。

<分 野>

保育学・保育心理学・子育て支援に関わる科目群を知識修得の基礎分野として設定し、その周囲に学術的関連科目群や、音楽・美術・体育・労作体験などの実技科目群をふんだんに配置することで、知識・技能の拡大と深化、思考力・判断力・表現力の醸成、学修に主体的に取り組む態度の育成を図ります。特に2年次の初等教育実習(幼稚園)や3、4年で行う保育実習(保育所・施設)では、実習後の大学での振り返りを行いPDCAサイクルの中で上記諸能力の総体を確認しながら更なる深化に務めると同時に、自らの子ども観を問いかけて「頭と心と身体」をバランスよく鍛える教育課程を展開します。

<年 次>

学科専門科目は教養科目との融合を図りつつ、1年次は基幹及び関連科目、2年次は保育内容研究科目、3年次は障害児保育や子育て支援科目、4年次は専門領域研究・実践科目を置くことを基本として構成します。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふんだんに取り入れた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

4年間を通して「IC教職履修カルテ」の各評価シートに基づき、具体的・効果的且つ実践的に学修成果を把握し、教職や保育職をめざして学修を重ねていくことで、何を学んだのかを振り返り、自らの子ども観を構築し、人間理解を深め、今後の課題を明らかにして行動化するための手がかりを得ることを支援します。

文化交流学科

文化交流学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科専門科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

<方法と理念>

文化交流に関する基本知識やスキルを身につけることのできる講義群を編成し、履修者自身が予習や復習をもってその深化を図ることを同時に支援します。また、演習科目や実技・実習科目では、「文化交流体験」「多文化協働演習」「地域貢献演習」などのアクティブ・ラーニングをふんだんに取り入れて知識・技能の習熟を図るとともに、課題解決に主体的に向き合う態度や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践的ボランタリズムや公正性を身につけるための活動として、地域貢献や異文化交流等を各授業を通じて推奨します。

<分 野>

文化交流を学習するために必要な基礎科目群を設定したうえで、応用科目として多文化協働、観光、地域貢献、日本語教育に関する一連の講義や演習科目を配置し、知識・技能の拡大と深化、思考力・判断力・表現力の醸成、学修に主体的に取り組む態度の育成を図ります。特に3～4年次の文化論演習(ゼミ)では、上記諸能力の総体を確認しながら更なる深化に務め、もって「頭と心と身体」をバランスよく鍛える教育課程を展開します。

<年 次>

学科専門科目は教養科目との融合を図りつつ、1～2年次では文化交流に関する基礎的科目、3～4年次は専門領域研究・実践課程を置くことを基本として構成します。また、4年間を通して、アジア・欧米などの諸地域の文化に関する一連の知識・技能を習得します。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふんだんに取り入れた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

学修成果の評価は、各科目的シラバスにおける授業の到達目標に照らし合わせ、成績評価の方法・基準に合わせて適切に行います。また、国内外でのフィールドワークやアクティブ・ラーニングに関する評価は、当該活動で課している報告書等で評価し、学科独自のニュース・レターでその成果を学内外に発表していきます。

生活科学部

心理福祉学科

<方法と理念>

わかり易い資料に基づく解説等により基本的な知識・技能を身につけることのできる講義群を編成し、履修者自身が予習や復習をもってその深化を図ることを同時に支援します。また特に演習や実習科目では、グループ・ディスカッションやロールプレイ、プレゼンテーション等のアクティブ・ラーニングを取り入れて知識・技能の習熟を図るとともに、課題解決に主体的に向き合う態度や思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践的ボランタリズムや公正性を身につけるための活動として、心理・福祉に関わるフィールドワークやボランティアなどを各授業を通じて推奨します。

<分野>

心理学・社会福祉学に関わる科目群を知識修得の基礎分野として設定し、演習・実習・実験などの実技科目群を配置することで、知識・技能の拡大と深化、思考力・判断力・表現力の醸成、学修に主体的に取り組む態度の育成を図ります。特に3年次の心理実習・心理学実験やソーシャルワーク実習、3・4年次の心理福祉演習(ゼミ)では、上記諸能力の総体を確認しながら更なる深化に務め、もって「頭と心と身体」をバランスよく鍛える教育課程を展開します。

<年次>

1年次は教養科目・基幹科目を中心とした基礎課程、2年次は心理カウンセリング系科目・福祉系科目の専門科目の中でも基礎的な科目を中心とした専門基礎課程、3年次はより専門的科目や実習・実験を中心とした専門応用課程、4年次は専門領域研究・実践課程を置くことを基本として構成します。

<評価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目の授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

心理学系については、学部において公認心理師国家資格の取得に必要とされる講義・演習・実習科目を4年間にバランス良く配置し、心理学に関する専門的知識及び技術の習得を支援します。

社会福祉学系については、社会福祉士国家資格の取得に必要とされる講義・演習・実習科目を4年間にバランス良く配置し、少人数による指導によって社会福祉士として求められるソーシャルワークの知識・技術・価値観の修得を支援します。

食物健康科学科

食物健康科学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科専門科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

<方法と理念>

食物健康科学に関連する幅広い知識と専門性ならびに管理栄養士、栄養士、食品衛生監視員、栄養教諭、家庭科教諭等の専門職業人に必要な適性や知識・技能を身につけるための課程を講義、実験・実習・演習により編成します。特に、講義科目においては、学生参加型学習、グループ学習など双向型の教育方法を通して、主体的・能動的な学修態度を育みます。実験・実習科目においては、多様な形態のグループ学習を通して、コミュニケーション能力ならびに思考力・判断力・表現力の育成を図ります。また、そうした学修を補完しながら実践的ボランタリズムや公正性を身につけるための活動として、人々の健康づくりや食育に関わるボランティア等を各授業を通じて推奨します。

<分野>

食物健康科学への興味・関心の醸成ならびに専門性の土台となる食と健康にかかる基礎知識修得のための科目群を専門基礎分野として設定します。専門基礎科目の学修をふまえ、さらに人々の健康づくりを担う専門職に必要な知識・技能の拡大と深化、思考力・判断力・表現力の醸成、主体的に学修に取り組む態度の育成を図るために専門分野として設定します。

また、科学的・論理的な思考および総合力を養うために、卒業研究を設定します。

<年次>

学科専門科目は初年次教育科目、教養科目との融合を図りつつ、1、2年次は専門基礎分野の関連科目課程、2～4年次は専門分野の関連科目課程、4年次は専門領域研究、管理栄養士国家試験対策の課程を置くことを基本として構成します。

<評価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目の授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

個人毎に履修系統図に基く学修計画を作成し、アセスメントテスト、学修ポートフォリオの結果等を踏まえて自己評価を行ない、課題の明確化や行動目標の設定・実施が円滑に進むよう支援します。

看護学部

看護学科

看護学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

<方法と理念>

看護学科では、人々の「よき生」を支え育むことに寄与する「知恵」をもった下記の6つの力をもつ看護に携わる人財を育むよう支援します。

1. 高い倫理性に基づき、公正に判断し、行動する力
2. 看護の対象となる人を深く理解し、全人的にとらえる力
3. 看護の対象となる人と、よりよい援助関係を形成する力
4. 論理的思考力と柔軟な創造力をもって看護を考え、的確に判断し実践する力
5. 他者と協働しながら、責任をもって、看護を実践する力
6. 主体的に学修に取り組み、生涯にわたって自己研鑽し続ける力

これらの力を修得できる課程を、全学教養科目・専門基礎科目・専門科目から編成し、講義・演習・実習の授業形態により展開します。特に、学生が確かな専門的知識に基づく思考力と実践力を、体験に基づき修得することを重視します。そのため、講義・演習・実習のすべてにおいて、学修の主体である学生が能動的に学修するためのしくみや工夫を取り入れ、それらを通じて豊かな看護観を育むよう支援します。

<分 野>

建学の精神であるキリスト教精神や、人文・科学・自然のすべての側面から豊かな人間性を育む「教養」を基盤とし、看護を思考し実践する力を育みます。1年次には、看護学の学修を始めるにあたり必要なアカデミックスキルの修得に特化した科目を設置します。看護学を学ぶ基礎となる人体のしくみや疾病の成り立ち、健康を取り巻く環境をはじめとする看護の基本概念に関する科目を配置し、看護の対象となる人を生活者の視点から全般的にとらえる演習・実習科目を配置します。また各年次に段階的に、基本的かつ専門的知識に基づき、看護をより実践的に思考する演習・実習科目を配置します。1年次から4年次までのすべての学年において、地域の多様な場における実習科目を配置し、実践のなかで看護を深く思考し実践する力を育みます。なかでも本学の使命と地域的な特性を活かして、複数の倫理性を育む科目、放射線災害を含めた災害に関する科目をはじめ、県北・県央地域における人々の健康と暮らしに基づく看護を、体験を通じて学修する科目を設置しています。

<年 次>

学科専門科目は、教養科目との融合を図りつつ、上述した6つの力を体系的かつ段階的に育むことができるよう、1・2年次では専門基礎科目、2年次では看護学の基本と看護展開の基礎、3年次では看護展開の応用、4年次では看護学の発展に関する科目を配置し、学びを積み重ねていく構成としています。

また、自らの関心を深め、自律的・能動的に学修する態度を育成し、生涯にわたって学修する動機づけを図るため、すべての学年において多様な選択科目と卒業年度には研究方法論、総合実習を配置しています。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。特に、臨地実習前後や卒業時に計画されている客観的臨床能力試験(Objective Structured Clinical Examination:OSCE)、研究方法論演習Ⅰ・Ⅱ、総合実習の学修過程と成果によって、到達目標の達成を確認します。

<その他>

看護の専門職として地域で社会貢献できる人財の育成をめざし、看護師国家試験受験資格に加えて、保健師国家試験受験資格(選抜制)や養護教諭一種免許状を取得できるカリキュラムを編成しています。

経営学部

経営学科

経営学科は、別に定める学位授与方針に基づき、学科専門科目について次の方針に従って教育課程を編成します。

<方法と理念>

経営学科では「豊かな教養と専門性を備えた人材の育成」を念頭に、学問的素養を高め、経営学の各々の専門分野での知識や技能を育む一方、広く社会のニーズに合致するため、対人能力や問題解決能力に優れた資質を持つ人材の育成を重視しています。そのため講義形式の授業に加えて、少人数制のグループワークを取り入れたリーダーシップ教育科目を系統立てて履修できるカリキュラムを提供します。卒業後は民間企業、公的機関などで真のリーダーシップを発揮できる質の高い人材の育成を目指します。

社会で必要な知識・能力においては、

- ①一般教養と倫理性(基礎学力・社会常識、倫理観と豊かな人間性の醸成)
- ②専門的知識・スキル・分析能力
- ③意思決定、リーダーシップに関わる総合的能力(コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力、チームワーク力、問題解決能力)

が重要であると考え、それらをバランスよく修得できる履修科目の編成を施しています。

<分 野>

経営学における基幹科目のうち、経営学入門およびリーダーシップ演習を基本的な知識および社会人基礎力養成のための基礎分野として設定し、専門基礎科目における科目群を配置することで、知識・技能の拡大と深化、公正な判断力・豊かな表現力の醸成、学修に主体的に取り組む態度の育成を図ります。同時に、戦略マネジメント、ICTマネジメント、マーケティング、会計ファイナンス、地域イノベーションの5分野の専門科目群が、専門知識と問題解決能力、行動力を備えた優れた専門性を備えた社会人としての能力を育成します。特に3・4年次からの必修科目である経営演習(ゼミ)では、上記諸能力を高めながら統合できる力を発揮できるように体験的学习にも努め、社会のビジネスリーダーとしてふさわしい能力を養う教育課程を開設します。

<年 次>

1～2年次においては、基礎的な能力を高めるために、入門科目とともに演習科目を必修とし、上記②、③の能力を育成するとともに、専門科目では、戦略マネジメント、ICTマネジメント、マーケティング、会計ファイナンス、地域イノベーションの5分野を中心に、学生の将来の進路に応じた必要科目を年次別、段階的に選択できるように配置しています。3、4年次には経営演習ゼミナールによって、指導教員の下で更に自らの専門性を磨く密度の高い教育を行います。評価においてはGPA制度による公正かつ客観的な運用に努め、「学生が何を身に付けたか」を重視して学生の進級判定、卒業認定、学修支援を行います。

また、現代のコミュニケーションの重要な道具であるICTリテラシーに関する充実した選択科目群を設置し、デジタル教育に力を入れてDX(デジタル技術を活用して、ビジネスの仕組みを変革する)時代に対応できるような人材の育成を主眼とします。

<評 価>

学修成果の評価は、学位授与方針に掲げる各項目(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学修に主体的に取り組む態度、実践的ボランタリズム、公正性)をふまえた各科目の到達目標、評価方法、評価基準に基づき適正に行います。その詳細については各科目的授業概要(シラバス)に記載します。

<その他>

経営学科では、将来、地域社会で活躍できる質の高い人材育成を目指しており、単なる知識や技能習得だけでなく、地域の連携の中で活動し、学生が主体的かつ実践的に取り組めるような外部との交流、意見交換、実施体験のできる機会を授業に取り入れるように努めます。

ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

茨城キリスト教大学は、キリスト教精神に基づき、さまざまな分野で人と社会に進んで奉仕し、人類の福祉と世界の平和に貢献できる「隣人愛」をもった人の育成を目的としています。そのため、謙虚に真理を追究して豊かな教養を身につけるとともに、各学部の専門課程における学修を通じ、以下の諸能力を備えたと認められる人に学位を授与します。

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム

キリスト教精神に基づき、社会的倫理にもとる偏見、臆見、欺瞞、誤謬、差別意識等から「自由」であり続けようとする公正性

<学力の3要素>

基礎的・基本的な知識・技能

それらの知識・技能を活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力

学修に主体的に取り組む態度

文学部

文学部では、現代社会に対する独創的で堅実な視点から、「英語」「教育」「保育」「異文化交流」など多様な分野において地域と国際社会に奉仕できる人財の育成を目的として、全学教養課程の学修を通じ幅広く豊かな教養を身につけるとともに、各学科の専門課程において以下の専門的諸能力を備えたと認められる人に学士(文学)の学位を授与します。

現代英語学科

現代英語学科では、豊かな教養を身につけるとともに、現代英語に関わる以下の専門的諸能力を備えた人に学位を授与します。

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、英語を用いて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム

キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

国際交流語としての英語に関する基礎的・基本的な知識・技能

それらの知識・技能を活用して他者と英語でコミュニケーションを図りながら、社会的・国際的な諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力

英語を用いたコミュニケーションや諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

児童教育学科

児童教育学科では、豊かな教養を身につけるとともに、幼児・児童の教育・保育・福祉全般に関わる以下の専門的諸能力を備えた人に学位を授与します。

児童教育専攻

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、児童教育・福祉を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム

キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

児童の心身の発達・成長や教育、保護者に対する支援についての基礎的・基本的な知識・技能

それらの知識・技能を活用して児童教育・福祉全般の社会的諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力

児童教育・福祉全般の社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

幼児保育専攻

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、幼児保育・福祉を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム

キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

幼児の心身の発達・成長や幼児に対する教育・保育、保護者支援に関する基礎的・基本的な知識・技能

それらの知識・技能を活用して幼児教育・福祉全般の社会的諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力

幼児教育・福祉全般の社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

文化交流学科

文化交流学科では、豊かな教養を身につけるとともに、文化交流に関わる以下の専門的諸能力を備えた人に学位を授与します。

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、異文化間交流を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム
キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

アジア・欧米など諸地域の文化とその歴史的背景に関する基礎的・基本的な知識・技能
それらの知識・技能を活用して国際的・地域的な諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力
国際的・地域的な諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

生活科学部

生活科学部では、心と生命を持ち、共同体の中で自然と共生しながら生きる傷つきやすく精妙な人間を癒し、その良き生を守る「心理」「福祉」「食物」などの分野における人財の育成を目的として、全学教養課程の学修を通じ幅広く豊かな教養を身につけるとともに、各学科の専門課程において以下の専門的諸能力を備えたと認められる人に学士(生活科学)の学位を授与します。

心理福祉学科

心理福祉学科では、豊かな教養を身につけるとともに、心理と福祉に関わる以下の専門的諸能力を備えた人に学位を授与します。

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、心理的ケアと福祉を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム
キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

人間の心理および現代社会における福祉のあり方やその歴史的・理念的背景に関する基礎的・基本的な知識・技能
それらの知識・技能を活用して日常生活で直面する心理や福祉の個人的・社会的諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力
心理や福祉の個人的・社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

食物健康科学科

食物健康科学科では、豊かな教養を身につけるとともに、食物と健康に関わる以下の専門的諸能力を備えた人に学位を授与します。

<建学理念>

キリスト教精神(隣人愛)に基づき、食と健康の専門職として諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム
キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

食と健康に関する基礎的・基本的な知識・技能
それらの知識・技能を活用して食と健康に関わる課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力
食と健康に関わる課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

看護学部

看護学部では、人々の「よき生」を支え育むことに寄与する「知恵」を持った看護に携わる人財の育成を目的として、全学教養課程の学修を通じ幅広く豊かな教養を身につけるとともに、看護学科の専門課程において以下の専門的諸能力を備えたと認められる人に学士(看護学)の学位を授与します。

看護学科

<建学理念>

- キリスト教精神(隣人愛)に基づき、看護における人間愛を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム
- キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

- 看護全般に関する基礎的・基本的な知識・技能
- それらの知識・技能を活用して看護に関わる個人的・社会的諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力
- 看護に関わる個人的・社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

経営学部

経営学部では、経営学の専門知識、経営に関する倫理観と行動力(社会人基礎力)を持ち、それによって現実社会に適切に対応し、将来を見据える能力を備えた人財の育成を目的として、全学教養課程の学修を通じ幅広く豊かな教養を身につけるとともに、経営学科の専門課程において以下の専門的諸能力を備えたと認められる人に学士(経営学)の学位を授与します。

経営学科

<建学理念>

- キリスト教精神(隣人愛)に基づき、経営におけるリーダーシップ、コミュニケーション能力、状況判断能力等の行動力を通じて諸人生のいとなみに奉仕しようとする実践的ボランタリズム
- キリスト教精神と専門的・職業的倫理に基づく公正性

<学力の3要素>

- 戦略マネジメント、ICTマネジメント、マーケティング、会計ファイナンス、地域イノベーション分野のあり方やその歴史的・理念的背景に関する基礎的・基本的な知識・技能
- それらの知識・技能を活用して経営に関わる社会的諸課題を解決してゆく思考力・判断力・表現力
- 経営に関わる社会的諸課題解決のための学修に主体的に取り組む態度

2023年度 入学定員・募集人員

入学定員

文学部	260名
現代英語学科	70名
児童教育学科〈児童教育専攻〉	70名
児童教育学科〈幼児保育専攻〉	60名
文化交流学科	60名

生活科学部	140名
心理福祉学科	60名
食物健康科学科	80名

看護学部	80名
看護学科	80名

経営学部	70名
経営学科	70名

募集学科および募集人員

学部	試験区分 学科専攻	総合型 選抜入試 (1・2期) (合わせて)	学校推薦型選抜入試 (指定校推薦を含む)	一般選抜入試		大学入学共通テスト 利用入試		社会人 入試 帰国子女 入試	外国人 留学生 入試
				1期	2期	1期	2期		
文学部	現代英語学 科	11名	28名	21名	各学科 専攻とも 若干名	10名	各学科 専攻とも 若干名	各学科 専攻とも 若干名	各学科 専攻とも 若干名
	児童教育学科 〈児童教育専攻〉	11名	23名	21名		15名			
	児童教育学科 〈幼児保育専攻〉	18名	25名	12名		5名			
	文化交流学 科	11名	24名	15名		10名			
生活科学部	心理福祉学 科	15名	22名	18名		5名			
	食物健康科学 科	16名	32名	26名		6名			
看護学部	看護学科	10名	40名 (看護学部地域 特定推薦含む)	25名		5名			
経営学部	経営学科	10名	20名	20名		20名			若干名

※生活科学部食物健康科学科・看護学部看護学科は、外国人留学生入学試験を実施しません。

一般編入・転入・学士入学定員 募集学科および募集人員

学部	学科専攻	年次 10月期・3月期合わせて	2年次	3年次	計
			10月期・3月期合わせて	10月期・3月期合わせて	10月期・3月期合わせて
文学部	現代英語学科		5名	5名	10名
	児童教育学科 〈児童教育専攻〉		5名	5名	10名
	児童教育学科 〈幼児保育専攻〉		—	10名	10名
	文化交流学科		—	5名	5名
生活科学部	心理福祉学科		—	5名	5名
経営学部	経営学科		—	5名	5名

※生活科学部食物健康科学科・看護学部看護学科は、一般編入・転入・学士入学試験を実施しません。

2023年度 入学試験日程

☆出願期間・入学手続期間・学費延納期限の締切は、窓口・郵送とともに書類必着となります。
窓口は原則土曜日午後と日曜祝日の取扱いをしません。

試験区分	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
総合型選抜入試1期	9月1日(木) ～ 9月22日(木)	10月8日(土)	11月1日(火)	11月2日(水) ～ 11月11日(金) 学費延納期限3月24日(金)
総合型選抜入試2期	11月28日(月) ～ 12月9日(金)	12月17日(土)	12月21日(水)	12月22日(木) ～ 1月10日(火) 学費延納期限3月24日(金)
学校推薦型選抜入試 指定校推薦	11月1日(火) ～ 11月11日(金)	11月19日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～ 12月14日(水)
学校推薦型選抜入試 看護学部地域特定推薦	11月1日(火) ～ 11月11日(金)	11月19日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～ 12月14日(水)
学校推薦型選抜入試 一般推薦	11月1日(火) ～ 11月11日(金)	11月19日(土)	12月1日(木)	12月2日(金) ～ 12月14日(水)
一般選抜入試1期	1月6日(金) ～ 1月20日(金)	2月2日(木)	2月13日(月)	2月14日(火) ～ 2月28日(火) 学費延納期限3月24日(金)
一般選抜入試2期	2月6日(月) ～ 2月20日(月)	3月2日(木)	3月10日(金)	3月13日(月) ～ 3月24日(金)
大学入学共通テスト利用入試 1期	1月6日(金) ～ 1月24日(火)	大学入学共通テスト日程による (本学個別試験なし)	2月15日(水)	2月16日(木) ～ 3月1日(水) 学費延納期限3月24日(金)
大学入学共通テスト利用入試 2期	2月21日(火) ～ 3月8日(水)	大学入学共通テスト日程による (本学個別試験なし)	3月17日(金)	3月20日(月) ～ 3月24日(金)
社会人入試	9月27日(火) ～ 10月6日(木)	10月15日(土)	10月22日(土)	10月24日(月) ～ 11月4日(金)
帰国子女入試	9月27日(火) ～ 10月6日(木)	10月15日(土)	10月22日(土)	10月24日(月) ～ 11月4日(金)
外国人留学生入試 (食物健康科学科・看護学科を除く)	9月27日(火) ～ 10月6日(木)	10月15日(土)	10月22日(土)	10月24日(月) ～ 11月4日(金) 学費延納期限3月24日(金)
一般編入・転入・学士入試10月期 (食物健康科学科・看護学科を除く)	9月27日(火) ～ 10月6日(木)	10月15日(土)	10月22日(土)	10月24日(月) ～ 11月4日(金) 学費延納期限3月24日(金)
一般編入・転入・学士入試3月期 (食物健康科学科・看護学科を除く)	2月20日(月) ～ 3月3日(金)	3月11日(土)	3月17日(金)	3月20日(月) ～ 3月24日(金)

* 1 9月15日(木)窓口受付不可、9月19日(月)窓口受付可

* 2 1月13日(金)・14日(土)窓口受付不可

2023年度 入学試験カレンダー

試験区分	募集学科専攻	9月	10月	11月	12月	1月	学費延納期限
総合型選抜入試1期	全学科専攻	出願 9/1-9/22	試験 10/8	発表 11/1 手続 11/2-11/11			3/24 P.22
学校推薦型選抜入試 ・指定校推薦 ・一般推薦	全学科専攻			出願 11/1-11/11 試験 11/19	発表 12/1 手続 12/2-12/14		延納不可 P.31 P.38
学校推薦型選抜入試 看護学部地域特定推薦	看護学科			出願 11/1-11/11 試験 11/19	発表 12/1 手続 12/2-12/14		延納不可 P.34
総合型選抜入試2期	全学科専攻				出願 11/28-12/9 試験 12/17 発表 12/21 手続 12/22-1/10		3/24 P.27
社会人入試 帰国子女入試	全学科専攻		出願 9/27-10/6 試験 10/15 発表 10/22 手続 10/24-11/4				延納不可 P.53 P.56
外国人留学生入試	現代英語学科 児童教育専攻 幼児保育専攻 文化交流学科 心理福祉学科 経営学科	事前相談 8/29~9/6 出願 9/27-10/6 試験 10/15 発表 10/22 手続 10/24-11/4					3/24 P.59
一般編入・転入・学士入試10月期	現代英語学科 児童教育専攻 幼児保育専攻 文化交流学科 心理福祉学科 経営学科	事前相談 8/29~9/6 出願 9/27-10/6 試験 10/15 発表 10/22 手續 10/24-11/4					3/24 P.63

試験区分	募集学科専攻	1月	2月	3月	学費延納期限
一般選抜入試1期	全学科専攻	出願 1/6-1/20 試験 2/2 発表 2/13 手続 2/14-2/28			3/24 P.42
大学入学共通テスト利用入試1期	全学科専攻	出願 1/6-1/24 試験 1/14-15	発表 2/15 手続 2/16-3/1		3/24 P.49
一般選抜入試2期	全学科専攻		出願 2/6-2/20 試験 3/2 発表 3/10 手続 3/13-3/24		延納不可 P.46
大学入学共通テスト利用入試2期	全学科専攻	試験 1/14-15	出願 2/21-3/8 発表 3/17 手続 3/20-3/24		延納不可 P.49
一般編入・転入・学士入試3月期	現代英語学科 児童教育専攻 幼児保育専攻 文化交流学科 心理福祉学科 経営学科		事前相談 1/23-1/30 出願 2/20-3/3 試験 3/11 発表 3/17 手続 3/20-3/24		延納不可 P.63

カレンダーの表記について 出願：出願期間 試験：入学試験日 発表：合格発表日 手続：入学手続期間

出願上の注意

1. 出願手続きは、**期間内にWeb出願登録し、入学検定料を支払い、かつ本学に必要書類が到着して完了します。**
 - (1) Web出願登録は、出願期間初日の9時00分以降に出願登録ページへアクセスすることで利用ができます。(詳しくは19ページ参照)
 - (2) 出願登録および入学検定料支払いの期限は、ともに出願締切日16時30分となります。
 - (3) 入学検定料を現金でお支払いの場合、出願登録完了後48時間以内にお支払いください。ただし、出願締切日当日のお支払いについては、出願締切日当日の16時30分までとなります。
2. 郵送ではなく入試広報部**窓口持参の場合**は、入学検定料を支払い後、必要書類を提出してください。
3. 出願書類の不足・不備なものは、受付できません。誤記・登録漏れ・写真の貼り忘れのないように十分注意してください。
4. 出願書類は、すべて角2封筒(24cm×33.2cm)に封入してください。
5. **出願書類等の記入**にあたっては、**黒のサインペンまたはボールペン**を使用してください。消せるボールペンは使用しないでください。
6. 出願手続後はどのような理由があっても記載事項の追加変更を認めません。
7. 一旦提出された出願書類および一旦納入された入学検定料は、一切返還いたしません。
8. 出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。
9. 出願書類に不正な記載をした場合は、入学後でも合格を取り消します。
10. 心身に障がいあるいは疾病があり、受験上の配慮を必要とする方や修学上特別な措置を必要とする方は、各入試の出願期間開始の1週間前までに事前相談を終えていただく必要があります。本学入試広報部にお問い合わせください。
11. 本学で必要と判断した場合には、健康診断書の提出を求める場合があります。
12. 本学女子寮の資料を希望する方(編入・転入・学士入学は除く)は、Web出願登録の際、所定項目の資料申し込み欄に登録してください。
13. 電話などによる**問い合わせ**は、原則として**志願者本人**が行ってください。

Web出願登録の入力について

1. 氏名 氏名を登録してください。外国籍の志願者は、カタカナ(日本語)で登録してください。
※本学においては、氏名の漢字は原則としてJIS規格(第1・第2水準)の文字を使用しますので、JIS準拠の漢字で登録してください。
2. フリガナ カタカナで登録してください。外国籍の志願者は、カタカナ(日本語)で登録してください。
3. 住所等 出願から合格発表までの期間、志願者に迅速に連絡のとれる住所、郵便番号、電話番号を登録してください。
4. 主体性評価 高校時代に最も熱心に取り組んできたものを登録してください。(一般選抜入学試験、大学入学共通テスト利用入学試験のみ)

入学試験出願の方法

インターネット出願の流れ

本学では、全ての入試区分においてインターネットを利用したWeb出願を取り入れています。

Webサイトから出願登録を済ませ、入学検定料を支払い(注)、かつ、出願確認票・調査書等の必要書類を出願期間内(窓口・郵送必着)に提出することで、出願が完了します。

出願確認票等の書類提出には、角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し、「簡易書留」にて郵送(締切日必着)してください。

なお、窓口持参の場合は、出願締切日16時30分までとなります。

(注)入学検定料のお支払いについては、現金でお支払いの場合とクレジットカードでお支払いの場合で、手順が異なりますのでご注意ください。

手順は以下のとおりです。

事前準備 インターネット接続可能な環境と用紙A4サイズをプリントアウト可能なプリンターを準備。
本学公式サイトから、学生募集要項で日程・必要書類等を確認。

※出願期間中にWebサイトのシステムメンテナンス等により利用できない時間帯が発生する場合がありますので、出願登録を行う際には時間的余裕をもって登録してください。

Step1 Web出願登録

① インターネットで出願登録ページにアクセス

本学公式サイト ▶ 受験生サイト ▶ Web出願登録ページ
※出願期間以外は利用できません。

<https://sak-sak.net/app/icc>

② 試験情報の登録

出願を希望する試験を登録します。

③ 志願者情報の登録

氏名・住所・電話番号等を登録します。

④ 主体性評価の登録(一般選抜入学試験、大学入学共通テスト利用入学試験出願者のみ)

高校時代に最も熱心に取り組んできたものを登録します。

⑤ お支払い方法の選択

現金支払い(コンビニ、Pay-easy、ネットバンキング)またはクレジットカード支払いを選択します。

⑥ 提出用書類の印刷

提出用書類(出願確認票・郵送用宛名ラベル)をプリントアウトします。

※入学検定料を現金でお支払いの場合は、出願登録後48時間以内(注)にお支払いを行ってください(Step2へ)。

クレジットカードでお支払いの場合は、出願書類の送付を行ってください(Step3へ)。

(注)出願締切日当日のお支払いはいかなる場合も16時30分までとなります。

お支払い方法

現金でお支払い (コンビニ、Pay-easy、ネットバンキング)

現金でのお支払い方法を選択

お支払い受付番号の発行

Step2 入学検定料のお支払い

クレジットカードでお支払い

お支払いのカードを選択

お支払いの完了

Step3 出願書類の提出

Step2 入学検定料のお支払い(現金でお支払いの場合)

現金でお支払いの場合は、以下の支払い方法がご利用できます。

コンビニエンスストア



領収書

ATM決済(ペイジー)



※全国の銀行ATM・ゆうちょATMで支払可能



明細票

ご利用になられるお支払い方法の手順で、入学検定料の支払いを行い、領収書(明細票)をお受け取りください。

(注)現金でのお支払いの場合、出願登録後48時間以内に入学検定料のお支払いをしてください。ただし、出願締切日当日のお支払いについては16時30分までとなります。

※クレジットカードについて

出願登録後に別画面で「クレジットカード」支払を選択し、決済を完了してください。

※使用できるクレジットカードは、VISA、MasterCardのいずれかです。

※ネットバンキングについて

一部の都市銀行・信託・長信銀・外銀を除くほとんどの銀行で対応。

※事前にネット銀行の契約が必要となります。

Step3 出願書類の提出

① 角2封筒(24cm×33.2cm)を用意する

市販の角2封筒を各自ご用意ください。

② 提出用書類、調査書等の出願書類を郵送する

- ・出願書類については、学生募集要項の「出願書類」の項目をご覧ください。
- ・書類提出は「郵送用宛名ラベル」を角2封筒(24cm×33.2cm)に貼り付け、「簡易書留」にて郵送してください(締切日必着)。
- ・窓口持参の場合は、出願締切日16時30分までとなります。

受験上の注意

◇新型コロナウイルス感染症に関する注意事項

1. 発熱、咳等の症状がある受験者はあらかじめ医療機関を受診し、受験の可否について相談をしてください。
2. 以下の受験者については受験をお断りする場合があります。
 - ・海外から帰国した者で、試験日が入国後の自宅等待機期間内である者
 - ・新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者
 - ・試験日の前から継続して発熱・咳等の症状のある者
 - ・試験当日、自宅(宿泊先)を出る前の検温で、37.5度以上の熱がある者
- ※本学が受験をお断りした場合であっても、入学検定料の返還はいたしません。
- ※入学試験の区分によっては別日程・別試験の受験を検討すること。(各入学試験要項参照)
3. 37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を監督者等に申し出てください。
4. 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、受験票の確認と昼食時以外は常に着用すること。休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。
5. 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があります。上着を持参する等、体温調節ができるよう対策してください。
6. 他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けることをご検討ください。
7. 日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

◇試験当日

1. 受験票は必ず携帯してください。試験場に入場の際には受験票によるチェックを行いますので、提示しやすいように準備してください。(再入場の際にも必要です)
受験票を忘れたり、紛失した場合は、係員に申し出て再交付を受けてください。
2. 試験場では、掲示および係員の指示にしたがってください。
3. 試験場、試験室には時計がありません。時計は各自で持参してください。なお、辞書機能など時計以外の機能があるものの使用は認めません。
4. 昼食は各自で持参し、自席でとってください。なお、学生食堂の利用はできません。
5. 集合時間に間に合わない場合は本学入試広報部までご連絡ください。遅刻をした場合は、係員の指示にしたがってください。
6. 試験当日、不測の事態が発生した場合は、本学公式サイトおよび受験生サイトに緊急連絡情報を掲載しますので、ご確認ください。
7. 上履きを持参する必要はありません。
8. 試験場で体調が悪くなった場合には、係員に申し出てください。

◇試験中

1. 試験室では、監督者の指示にしたがってください。
2. 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子通信機器は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。また、試験開始前に、机の上に置けるもの以外の所持品はカバン等にしまってください。
3. 筆記具は、黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。なお、電卓・定規・コンパス・下敷きなどの使用は認めません。
4. 試験時間中の飲食は、原則として禁止します。
5. 監督者が指示をするまで試験室からの退室はできません。試験時間中に体調が悪くなった場合には、監督者に申し出てください。

◇その他

1. 原則、保護者など付添者の入構は禁止とします。また、付添者の控室は設置いたしません。
 2. 駐車場は用意しておりません。試験場へは、公共交通機関を利用してください。
 3. 受験票は合否確認等の際に必要となりますので、必ず持ち帰り、大切に保管してください。
 4. 学校保健安全法で出席の停止が認められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹等)に罹患し治癒していない方については、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。
- ※学校医、その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。
- ※本学が受験をお断りした場合であっても、入学検定料の返還および追試験等の特別措置は行いません。

2023年度 総合型選抜入学試験1期【トピック・レポート型】要項

1 募集学科および募集人員(1期・2期合わせて)

文学部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 11名	心理福祉学科 15名	看護学科 10名	経営学科 10名
児童教育学科	食物健康科学科 16名		
〈児童教育専攻〉 11名			
〈幼児保育専攻〉 18名			
文化交流学科 11名			

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で、次の(1)から(4)の条件をすべて満たす者。

(1)次のいずれかに該当する者。

現役高校生・過年度卒業生(2023年4月1日現在満23歳以下)

●高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。

※ただし、通信制高等学校にあっては、2022年度中に卒業または卒業見込みの者を含む。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。

(2)出願する際の基準

文学部、生活科学部、経営学部の学科専攻は、全体の学習成績の状況(評定平均値)による基準を設けない。ただし、文学部現代英語学科については、英語の学習成績の状況(評定平均値)の平均値が3.5以上の者であることが望ましい。

看護学部看護学科は、全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上である者。

※学習成績の状況(評定平均値)は、次のものを使用し判断する。

・現役高校生は出願時に高等学校が出し得る最新の成績(第1学年から高等学校が出し得る最新の学期の成績まで)、過年度卒業生は高等学校修了時の成績

・廃校その他の理由により、高等学校修了時の成績が証明できない場合は、個人所有の成績通知表

(3)各学科(専攻)の「アドミッション・ポリシー」の趣旨にそう者。

(4)出願時に、各学科(専攻)で提示する課題を提出できる者。

3 選抜方法

志望理由書、課題、本学で実施する面接試験、および調査書を用いて、多面的・総合的に評価を行い、合格者を決定します。

4 併願

他大学等との併願を認めます。

ただし、本学総合型選抜入学試験1期の入学手続き(学費延納手続きを含む)をした場合、本学総合型選抜入学試験2期・他試験区分への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2022年9月1日(木)~9月22日(木)**〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

※9月15日(木) 窓口受付できません。

9月19日(月) 窓口受付します。

(4)入学検定料支払期間 **2022年9月1日(木)~9月22日(木)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(3)志望理由書①・②(本学受験生サイトからダウンロード)

(4)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)

志望理由書①に貼付してください。

(5)課題(課題については25~26ページをご覧ください)

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

おみか
本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕

80ページを参照してください。

11 試験日

2022年10月8日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 2022年11月1日(火)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身校長に通知します。(既卒者を除く)

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年11月2日(水)～11月11日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

16 学費延納期限

2023年3月24日(金)〈書類必着〉

17 新入生特待制度

入学予定者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

18 入学前教育プログラム

入学手続者(学費延納手続き含む)は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

19 1期課題

□課題提出について

総合型選抜入学試験1期に出願する場合は、出願確認票・出身学校調査書・志望理由書①・②に加え、各学科(専攻)で提示する課題を出願時に提出してください。

課題を提出する際には必ず所定の表紙・原稿用紙を使用(本学受験生サイトからダウンロード)してください。表紙には氏名等必要事項を記入する欄が設けられています。また、課題図書の書名や字数を記入する欄もありますので、記入漏れのないようにご注意ください。

□学科専攻別課題

●現代英語学科

課題図書を読んで、課題に答えなさい。課題は、<http://www.gendaieigo.info/>からダウンロードしてご利用ください。

- ・課題図書 鳥飼玖美子 著
『異文化コミュニケーション学』岩波新書 924円(本体840円)

●児童教育学科児童教育専攻

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書き、本人手書きとします。

- ・課題図書 吉野源三郎 著 羽賀翔一 イラスト
『君たちはどう生きるか』漫画版 マガジンハウス 1,430円(本体1,300円)

【課題1】第1～11章の中から1つの章(前後編があるものは、併せて1つの章とする)を取り上げ、その内容を400字程度で要約してください。

【課題2】この本を読んで、学校教育との関連において、あなたが考えたことを800字程度で述べてください。

●児童教育学科幼児保育専攻

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書き、本人手書きとします。

- ・課題図書 宮里暁美 著
『耳をすまして目をこらす～いろいろ子どもの子どものきもち～』赤ちゃんとママ社 1,210円(本体1,100円)
- 【課題1】この本を読んで、印象に残った子どもの姿、保育者の姿を200字程度にまとめ、その掲載ページを記入してください。
- 【課題2】課題1でまとめたことが、なぜあなたの心に残ったのか1,000字程度で述べてください。

●文化交流学科

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書きとし、本人手書き、またはパソコンでの作成のいずれも可とします。

- ・課題図書 除本理史 著、佐無田光 著
『きみのまちに未来はあるか?「根っこ」から地域をつくる』 岩波ジュニア新書 946円(本体860円)

【課題1】本の内容を400字程度でまとめてください。

【課題2】その内容について、自分の意見や感想を800字程度で書いてください。

●心理福祉学科

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書き、本人手書きとします。

- ・課題図書 伊藤亜紗 著
『目の見えない人は世界をどう見ているのか』 光文社新書 836円(本体760円)

【課題1】この本で作者が伝えたいことを400字程度で要約してください。

【課題2】この本を読んで、心理学や社会福祉学との関連においてあなたが考えたことを800字程度で述べてください。

●食物健康科学科

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書き、本人手書きとします。

- ・課題図書 井出留美 著

『食料危機 パンデミック、バッタ、食品ロス』 PHP新書 1,045円(本体950円)

【課題1】第1～3章の中から1つの章を取り上げ、その内容を400～500字程度でまとめてください。

【課題2】世界の食料をどのように確保すべきか、書籍中の例を挙げて説明してください(400～500字程度)。

●看護学科

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書き、本人手書きとします。

- ・課題図書 稲垣栄洋 著

『はづれ者が進化をつくる 生き物をめぐる個性の秘密』 ちくまプリマー新書 880円(本体800円)

【課題1】この本の内容を400字程度で要約してください。

【課題2】その内容について、あなたの考えを800字程度で述べてください。

●経営学科

課題図書を読んで、次の2つの課題に答えなさい。所定の原稿用紙に横書きとし、本人手書き、またはパソコンでの作成のいずれも可とします。

- ・課題図書 岩崎夏海 著

『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』

ダイヤモンド社 1,760円(本体1,600円)

【課題1】この本の内容を400字程度で要約してください。

【課題2】この本の内容に基づき、自らの大学生活をマネジメントすると考えた場合、あなたはどのように大学生生活を過ごすか、あなたの考えを800字程度で述べてください。

2023年度 総合型選抜入学試験2期【オーラル・プレゼンテーション型】要項

1 募集学科および募集人員(1期・2期合わせて)

文 学 部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 11名	心理福祉学科 15名	看 護 学 科 10名	経 営 学 科 10名
児童教育学科	食物健康科学科 16名		
〈児童教育専攻〉 11名			
〈幼児保育専攻〉 18名			
文化交流学科 11名			

社会人については、全学部学科専攻ともに若干名募集。

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で、次の(1)から(3)の条件をすべて満たす者。

(1)次のいずれかに該当する者。

現役高校生・過年度卒業生(2023年4月1日現在満23歳以下)

●高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。

※ただし、通信制高等学校にあっては、2022年度中に卒業または卒業見込みの者を含む。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。

社会人(24歳以上)2023年4月1日現在満24歳以上であり、かつ

●高等学校または中等教育学校を卒業した者。

●通常の課程による12年の学校教育を修了した者。

(2)出願する際の基準

文学部、生活科学部、経営学部の学科専攻は、全体の学習成績の状況(評定平均値)による基準を設けない。ただし、文学部現代英語学科については、英語の学習成績の状況(評定平均値)の平均値が3.5以上の者であることが望ましい。

看護学部看護学科は、全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上である者。

※学習成績の状況(評定平均値)は、次のものを使用し判断する。

・現役高校生は出願時に高等学校が出し得る最新の成績(第1学年から高等学校が出し得る最新の学期の成績まで)、

過年度卒業生は高等学校修了時の成績

・廃校その他の理由により、高等学校修了時の成績が証明できない場合は、個人所有の成績通知表

(3)各学科(専攻)の「アドミッション・ポリシー」の趣旨にそう者。

3 選抜方法

志望理由書、オーラル・プレゼンテーション(口頭発表)、本学で実施する面接試験、および調査書を用いて、多面的・総合的に評価を行い、合格者を決定します。

4 併 願

他大学等との併願を認めます。

ただし、本学総合型選抜入学試験2期の入学手続き(学費延納手続きを含む)をした場合、本学他試験区分への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2022年11月28日(月)～12月9日(金)**〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 **2022年11月28日(月)～12月9日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

廃校その他の理由により出身校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(3)志望理由書①・②(本学受験生サイトからダウンロード)

(4)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)

志望理由書①に貼付してください。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

おおみか
本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕

80ページを参照してください。

11 試験日

2022年12月17日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

- (1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者
- (2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

- (3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 2022年12月21日(水)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身校長に通知します。(既卒者を除く)

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年12月22日(木)～2023年1月10日(火)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

16 学費延納期限

2023年3月24日(金)〈書類必着〉

17 新入生特待制度

入学予定者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

18 入学前教育プログラム

入学手続き者(学費延納手続き含む)は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

19 2期課題

□オーラル・プレゼンテーションについて

各学科別の指定課題にしたがって、オーラル・プレゼンテーションを3~5分程度行い、その後、志望理由書①・②に記入された内容を基にした面接試験を実施します。

プレゼンテーションは、パワーポイント等による投影発表や資料の提示はできません。原則、口頭による発表とします。配布資料が認められている場合は、資料に受験番号・氏名を記入し、当日3部持参してください。

□学科別課題

●現代英語学科

“What are three things that you think people should be careful of when researching something on the Internet?”というテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。プレゼンテーションの方法は自由ですが、パワーポイントのようなパソコンを用いたプレゼンテーションツールは使えません。原稿のほか、ハンドアウトや画用紙、写真は使用できます(ただし黒板に貼ることはできません)。プレゼンテーションはできるだけ英語で行ってください。また、面接ではプレゼンテーションの内容等について英語でも質問があります。

●児童教育学科〈児童教育専攻・幼児保育専攻〉共通

「乳幼児または児童」に関連する新聞記事を選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2022年4月以降のものに限ります。また、関連する記事を複数選択しても構いません。プレゼンテーションでは、A4用紙2ページ以内の配付資料を使用することができます。試験当日は、選択した新聞記事のコピーおよび配付資料(使用の場合のみ)を各3部提出してください。なお、配付資料は両面印刷としてください。

●文化交流学科

「異文化交流」または「地域活性化」に関連する新聞記事をひとつ選び、その内容に対する自分の考えをプレゼンテーションしてください。記事は2022年1月以降のものとします。発表中はメモを見てもかまいません。また、A4用紙1枚(片面のみ)の配付資料を使用することができます。試験当日は選択した新聞記事のコピーを3部準備すること(配付資料を使用する場合、新聞記事のコピーとは別に3部準備すること)。

●心理福祉学科

「ヤングケアラー」について簡潔に説明し、あなたが考えた「ヤングケアラー」問題に対して対応策を考えなさい(発表用メモの使用を認めます)。

●食物健康科学科

「①高齢者の栄養問題、②食物アレルギー、③運動と食事、④食品ロス」の中から1つ選んで、各自で設定したテーマに沿ってプレゼンテーションしてください。ただし、プレゼンテーションの方法については原則口述とします。発表中は、メモ用紙を見ることができます。また、面接担当者に資料を配付することができます(A4用紙2枚程度、両面可)。

●看護学科

人を対象とした仕事に就くときに、どのような「倫理」が求められますか。あなたの考えを述べてください。発表の内容をまとめたもの(A4用紙1枚、片面のみ)を、試験当日3部準備してください。発表中はメモを見ることがあります。

●経営学科

現在、日本ではSDGsの達成に向けた取り組みが活発に行われています。SDGsは「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指した2030年を年限とする国際目標ですが、2015年9月の国連サミットで採択され、日本でも2016年5月に内閣総理大臣を本部長としたSDGs推進本部が設置されています。この推進本部において、2017年6月には、オールジャパンの取り組みを推進するために、SDGs達成に資する優れた取り組みを行う企業・団体等を表彰する「ジャパンSDGsアワード」も設立されています。

SDGs達成に資する取り組みを行っている企業のうち、あなたが素晴らしいと思う企業を1社選び、その取り組み内容を簡単に説明した上で、企業のSDGsへの取り組みについてあなたの考えを述べてください。なお、面接当日、資料を配付することはできませんが、メモを見ながら発表しても構いません。

2023年度 学校推薦型選抜入学試験【指定校推薦】要項

1 募集学科および募集人員

本学より、2022年6月中旬に、該当学校へ募集学科・募集人員を通知しています。

出身学校へ直接お問い合わせください。

2 出願資格

本学が指定する高等学校または中等教育学校を2023年3月に卒業見込みの者で、かつ2023年4月1日現在満18歳以上で、以下の(1)～(4)の項目をすべて満たし、人物・学力・志望動機について校長が責任を持って推薦できる者。

- (1)本学が指定した学科等に在籍する者。
- (2)本学が指定した全体の学習成績の状況(評定平均値)以上の者。
- (3)原則として、謹慎以上の処分を受けたことのない者。
- (4)本学を第一志望とし、合格した場合は必ず入学する者。

3 選抜方法

出身校長の推薦に基づき、調査書、志望理由書、および本学で実施する面接試験の成績を総合して、合格者を決定します。

※面接では基礎学力を把握する質問もします。

4 併願

他大学等との併願はできません。

※合格した場合、本学他試験区分や他大学への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

- (1)「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

- (2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

- (3)出願期間 **2022年11月1日(火)～11月11日(金)**(書類必着)

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

- (4)入学検定料支払期間 **2022年11月1日(火)～11月11日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

- (1)出身学校長の推薦書 1通(開封厳禁、様式1)
 - (2)記載教諭の推薦書 1通(開封厳禁、様式2)
 - (3)志望理由書
600字程度で志望理由を記入してください。
 - (4)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)
 - (5)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)
出願確認票に貼付してください。
 - (6)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)
- ※(1)～(3)は本学受験生サイトからダウンロードしてください。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

本学試験場 [JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接]

80ページを参照してください。

11 試験日

2022年11月19日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 **2022年12月1日(木)**

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身校長に通知します。

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年12月2日(金)～12月14日(水)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

16 新入生特待制度

入学手続者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

17 入学前教育プログラム

入学手続者は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

2023年度 学校推薦型選抜入学試験【看護学部地域特定推薦】要項

1 募集学科および募集人員

看護学部 看護学科 40名(指定校推薦・一般推薦を含む)

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で次の(1)～(4)のすべての条件を満たす者。

- (1)高等学校または中等教育学校を2023年3月に卒業見込みの者で、本学を第一志望とし、合格した場合は必ず入学する者。
- (2)出願期間の最終日の1年前(2021年11月10日)から指定された地域に居住する高校生(または保護者が指定市町村に住所を有している者)に限る。なおかつ、居住地の市町村長および出身校長が責任をもって推薦できる者。
- (3)全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上の者。
- (4)看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、地域の保健・医療・福祉の向上に、貢献しようとする者。

☆(2)の指定された地域と問い合わせ先は、以下のとおりです。

・日立市	日立市教育委員会指導課	☎0294-22-3111(代)
・北茨城市	北茨城市市民福祉部健康づくり支援課	☎0293-43-1111(代)
・常陸太田市	常陸太田市保健福祉部健康づくり推進課	☎0294-73-1212
・那珂市	那珂市企画部政策企画課政策企画グループ	☎029-298-1111(代)
・常陸大宮市	常陸大宮市保健福祉部健康推進課健康推進グループ	☎0295-54-7121
・大子町	大子町健康増進課	☎0295-72-6611
・東海村	東海村福祉部健康増進課	☎029-282-2797

※推薦枠人数は、上記窓口へ直接お問い合わせください。

3 選抜方法

市町村長の推薦書、出身校長の推薦書に基づき、調査書、志望理由書、本学で実施する面接試験の成績を総合して、合格者を決定します。

※面接では基礎学力を把握する質問もします。

4 併願

他大学等との併願はできません。

※合格した場合、本学他試験区分や他大学への出願はできません。

5 出願の流れ

○学生募集要項の確認

志願者は、学生募集要項を確認。

必要書類の確認を行う。

○高等学校等への申込

志願者は、高等学校または中等教育学校に推薦書申込の手続きを行う。

〈推薦条件：全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上〉

推薦されることを確認したのち、志望理由書(地特様式3)を書き、地域特定推薦出願資格確認印(学校長印)を担任または進路指導部を通してもらう。

○市町村での受付期間

〈市町村ごとに異なりますので、34ページを参照の上、該当市町村担当課へお問い合わせください。〉

志願者は、在住している地域の市町村該当窓口から住民票(居住地等の記載証明書)を2通取り寄せる。

○大学での出願期間

〈11月1日(火)～11月11日(金)〉

志願者は、在住している地域の市町村担当課に出向き、推薦書・志望理由書および住民票(1通)を提出する。

志願者は、市町村が指定する期日に書類を受け取り、他出願書類と一緒に志願者本人が本学入試広報部に、出願期間内に提出する。

6 出願上の注意

18ページを参照してください。

7 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2022年11月1日(火)～11月11日(金)**〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 **2022年11月1日(火)～11月11日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

8 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

- (1)出身学校長の推薦書 1通(開封厳禁、地特様式1)
- (2)居住地の市町村長の推薦書 1通(開封厳禁、地特様式2)
- (3)志望理由書 1通(開封厳禁、地特様式3)
- (4)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)
- (5)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

- (6)住民票 1通(出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

出願期間の最終日の1年前から本人または保護者が指定市町村に住所を有していることがわかるもの

※保護者が指定市町村に居住している場合は、親子関係を証明できる書類が必須

- (7)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

※(1)～(3)は本学受験生サイトからダウンロードしてください。

9 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

10 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

11 試験会場

本学試験場 [JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接]
おおみか

80ページを参照してください。

12 試験日

2022年11月19日(土)

13 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

※集合・面接試験の時間については、個別に受験票で通知します。

14 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

15 合格発表

合格発表日 2022年12月1日(木)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身校長および市町村長に通知します。

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

16 入学手続期間

2022年12月2日(金)～12月14日(水)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

17 新入生特待制度

入学手続者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

18 入学前教育プログラム

入学手続者は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

2023年度 学校推薦型選抜入学試験【一般推薦】要項

1 募集学科および募集人員(指定校推薦・看護学部地域特定推薦を含む)

文 学 部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 28名	心理福祉学科 22名	看 護 学 科 40名	経 営 学 科 20名
児童教育学科	食物健康科学科 32名		
〈児童教育専攻〉 23名			
〈幼児保育専攻〉 25名			
文化交流学科 24名			

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で、次の(A)および(B)の条件とともに満たし、出身校長の推薦を受けた者。

(A)高等学校または中等教育学校を2023年3月に卒業見込みの者、または2022年3月に卒業した者で、**本学を第一志望**とし、**合格した場合は必ず入学する者**。

※ただし、通信制高等学校にあっては、2022年度中に卒業または卒業見込みの者、あるいは2021年度に卒業した者を含む。

(B)以下において、(1)～(14)のうち、少なくとも1項目を満たす者。

(3)～(13)の項目で出願する場合は、調査書に内容が記載されていること。または、その内容が記載された書類を添付すること。

I. 【学力による基準】出願する場合は以下のいずれか1項目に該当すること】

(1)《全学部学科専攻共通基準》

全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.3以上の者。

(2)《学部学科専攻別基準》

〈文学部現代英語学科〉

英語の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上の者。

〈文学部児童教育学科児童教育専攻、児童教育学科幼児保育専攻、文化交流学科、生活科学部心理福祉学科、経営学部経営学科〉

英語、国語、地理歴史、公民のいずれかの教科の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上の者。

〈生活科学部食物健康科学科、看護学部看護学科〉

「生物基礎、化学基礎、物理基礎、生物、化学、物理、数学Ⅰ、数学Ⅱ」の少なくとも1科目の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上の者。

II. 【資格による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(3)全国商業高等学校協会簿記実務検定1級合格者または日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者。

(4)全国商業高等学校協会情報処理検定1級合格者または独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験の合格者。

(5)次のいずれかの英語資格を有する者。

1. 日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)準2級以上の合格者

2. TOEIC®400点以上のスコアの取得者

3. GTEC®(4技能)750点以上のオフィシャルスコア取得者

4. これらに準ずる英語資格を有する者

(6)日本漢字能力検定協会日本漢字能力検定2級以上の合格者。

III. 【ボランティア活動、学校内活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(7)高等学校または中等教育学校在学中または卒業後に、ボランティア活動に従事して顕著な成果を上げた者。

(8)生徒会役員(会長・副会長・学園祭実行委員など)を原則として年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。

(9)正規の課外活動において、部長または副部長を年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。

V. 【異文化体験による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(10)日本の高等学校に相当する外国の教育機関(日本人学校を除く)で、継続して10ヶ月以上または当該国における1学年に相当する期間以上の留学経験をもつ者。

(11)2019年4月以後、外国で通算して24ヶ月以上の生活経験をもつ者。

V. 【スポーツ活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(12)都道府県レベル以上の公式大会での上位入賞者(原則として8位以内)。団体スポーツの場合はレギュラーであること。

VI. 【文化・芸術活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(13)都道府県レベル以上のコンクールでの上位入賞者(原則として8位以内または上位表彰者)。グループ活動を含む。対象領域は音楽・美術・演劇・芸能・調査報告・観察・スピーチ・発明など。

VII. 【その他】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

(14)キリスト教学校教育同盟等に加盟する高等学校または中等教育学校の在籍者もしくは出身者であること。

3 選抜方法

出身学校長の推薦に基づき、調査書、志望理由書、本学で実施する面接試験、および小論文の成績を総合して、合格者を決定します。

※面接では基礎学力を把握する質問もします。

4 併願

他大学等との併願はできません。

※合格した場合、本学他試験区分や他大学への出願はできません。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2022年11月1日(火)~11月11日(金)**(書類必着)

出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 **2022年11月1日(火)~11月11日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

- (1)出身学校長の推薦書 1通(開封厳禁、様式1)
 - (2)記載教諭の推薦書 1通(開封厳禁、様式2)
 - (3)志望理由書
600字程度で志望理由を記入してください。
 - (4)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)
 - (5)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)
出願確認票に貼付してください。
 - (6)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)
- ※(1)～(3)は本学受験生サイトからダウンロードしてください。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

おおみか
本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕

80ページを参照してください。

11 試験日

2022年11月19日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

9:15	9:30～11:00	11:30～*
集 合	小論文	面 接

*都合により開始時間が遅れる場合があります。

※小論文の配点は100点、面接の配点は100点です。

※面接は、原則グループ形式とします。

※文学部現代英語学科の面接では、英語力も問います。

※生活科学部食物健康科学科の面接では、科学的基礎能力も問います。

※必要に応じて各自昼食を持参してください。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 2022年12月1日(木)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合否について出身校長に通知します。

(3)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(4)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年12月2日(金)～12月14日(水)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

16 新入生特待制度

入学手続者は、本学『新入生特待制度』を利用することができます。利用を希望する場合は、72ページを参照してください。

17 入学前教育プログラム

入学手続者は、入学までに本学で実施する入学前教育プログラムに参加することとなります。日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。概略は、73ページを参照してください。

2023年度 一般選抜入学試験1期要項

1 募集学科および募集人員

文学部

現代英語学科 21名
児童教育学科
〈児童教育専攻〉 21名
〈幼稚保育専攻〉 12名
文化交流学科 15名

生活科学部

心理福祉学科 18名
食物健康科学科 26名

看護学部

看護学科 25名

経営学部

経営学科 20名

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
※本学における個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学の時点で満18歳以上の者。(個別入学資格審査受付期間:12月1日(木)~12月15日(木))。詳細は、本学入試広報部までお問い合わせください。

3 選抜方法

本学で実施する学力検査の成績を主な資料とし、出身学校の調査書および主体性評価チェックリストを活用して合格者を決定します。

4 補欠制度

試験の結果、補欠通知を出すことがあります。入学手続状況により、補欠順位上位者から繰上合格とします。

5 試験科目・配点

学科専攻	試験科目数	試験科目				時間	配点		
現代英語学科	2	必須科目	英語			各60分	200点		
		選択科目(1科目選ぶ)	国語	日本史B	生物基礎		100点		
児童教育学科 児童教育専攻	2	必須科目	英語			各60分	100点		
		選択科目(1科目選ぶ)	国語	日本史B	生物基礎		100点		
児童教育学科 幼稚保育専攻	2	必須科目	英語			各60分	100点		
		選択科目(1科目選ぶ)	国語	日本史B	生物基礎		100点		
文化交流学科	2	必須科目	英語			各60分	100点		
		選択科目(1科目選ぶ)	国語	日本史B	生物基礎		100点		
心理福祉学科	2	必須科目	英語			各60分	100点		
		選択科目(1科目選ぶ)	国語	日本史B	生物基礎		100点		
食物健康科学科	2	選択科目(1科目選ぶ)	英語 国語		各60分	100点			
		選択科目(1科目選ぶ)	生物基礎 数学I				100点		
看護学科	2	選択科目(1科目選ぶ)	英語 国語		各60分	100点			
		選択科目(1科目選ぶ)	生物基礎 数学I				100点		
経営学科	3	必須科目	英語			各60分	100点		
		必須科目	国語				100点		
		選択科目(1科目選ぶ)	日本史B 生物基礎 数学I				100点		

《出題範囲》英語: コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ

国語: 国語総合・現代文B、ただし、出題範囲は現代文に限る

※選択科目は、出願登録時に選択し、出願確認票の指定欄に記載された内容を確認してください。出願後の科目変更は認めません。

6 出願上の注意

18ページを参照してください。

7 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 **2023年1月6日(金)～1月20日(金)**（書類必着）

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

※1月13日(金)、1月14日(土)は窓口受付できません。

(4)入学検定料支払期間 **2023年1月6日(金)～1月20日(金)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

8 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面上半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

(3)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は合格成績証明書 1通(開封厳禁)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(4)個別入学資格審査結果通知書のコピー(該当者のみ、本学通知のもの)

※一般選抜入学試験1期と大学入学共通テスト利用入学試験1期を同時に出願する場合には、出願書類を1つの封筒に入れて提出することも可能です。なお、その場合の出身学校調査書は1通でかまいません。ただし、出願締切日は異なりますので、十分注意してください。

9 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

10 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

11 試験会場

おおみか
本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕

80ページを参照してください。

12 試験日

2023年2月2日(木)

13 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

〈文学部全学科専攻・生活科学部心理福祉学科 選択科目：国語選択者〉

学 部	学科専攻	試験時間割			
		9:30	9:50～10:50		11:30～12:30
文学部	全学科専攻	集合	国語	休憩	英語
生活科学部	心理福祉学科				

〈文学部全学科専攻・生活科学部心理福祉学科 選択科目：国語以外選択者〉

学 部	学科専攻	試験時間割			
		11:10	11:30～12:30		13:30～14:30
文学部	全学科専攻	集合	英語	休憩	選択科目*1
生活科学部	心理福祉学科				

* 1：日本史B、生物基礎、数学Iのうちから1科目選択。

※国語以外の選択者は、11時10分までは試験室への入室ができません。

※必要に応じて各自昼食を持参してください。

〈生活科学部食物健康科学科・看護学部看護学科〉

学 部	学 科	試験時間割					
		9:30	9:50～10:50		11:30～12:30		13:30～14:30
生活科学部	食物健康科学科	集合	国語*2	休憩	英語*2	休憩	選択科目*3
看護学部	看護学科						

* 2：国語、英語のうちから1科目選択。

国語選択者は、英語の時間が空き時間となります。

英語選択者は、試験室に11時10分までにお越しください。

* 3：生物基礎、数学Iのうちから1科目選択。

※必要に応じて各自昼食を持参してください。

〈経営学部経営学科〉

学 部	学 科	試験時間割					
		9:30	9:50～10:50		11:30～12:30		13:30～14:30
経営学部	経営学科	集合	国語	休憩	英語	休憩	選択科目*4

* 4：日本史B、生物基礎、数学Iのうちから1科目選択。

※必要に応じて各自昼食を持参してください。

14 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、次のいずれかの理由により試験当日受験ができない者は、一般選抜入学試験1期の入学検定料を一般選抜入学試験2期に振り替えて2期の受験をすることができます。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※一般選抜入学試験2期の出願手続きを行う必要があります。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・高等学校名・連絡先・受験ができない理由

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

15 合格発表

合格発表日 2023年2月13日(月)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合格発表日午前11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

16 入学手続期間

2023年2月14日(火)～2月28日(火)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

17 学費延納期限

2023年3月24日(金)〈書類必着〉

18 新入生特待制度

2023年度一般選抜入学試験1期において、入学試験と併せて『新入生特待制度』の特待候補者の選考も行います。詳しくは、72ページを参照してください。

入試過去問題活用宣言

茨城キリスト教大学 一般選抜入学試験1期の学力検査問題について

1. 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
2. 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。
3. 「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、以下のサイトにて公表しております。
入試過去問題活用宣言サイト <https://www.nyushikakomon.jp/sengen.html>

2023年度 一般選抜入学試験2期要項

1 募集学科および募集人員

文学部

現代英語学科 若干名
児童教育学科
(児童教育専攻) 若干名
(幼児保育専攻) 若干名
文化交流学科 若干名

生活科学部

心理福祉学科 若干名
食物健康科学科 若干名

看護学部

看護学科 若干名

経営学部

経営学科 若干名

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
※本学における個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学の時点で満18歳以上の者。(個別入学資格審査受付期間：1月7日(土)～1月12日(木)。詳細は、本学入試広報部までお問い合わせください。)

3 選抜方法

本学で実施する学力検査の成績を主な資料とし、出身学校の調査書および主体性評価チェックリストを活用して合格者を決定します。

4 補欠制度

試験の結果、補欠通知を出すことがあります。入学手続状況により、補欠順位上位者から繰上合格とします。

5 試験科目・配点

学科専攻	試験科目数	試験科目		時間	配点
現代英語学科	2	必須科目	英語	各60分	200点
		選択科目(1科目選ぶ)	国語 数学Ⅰ		100点
児童教育学科 児童教育専攻	2	選択科目(2科目選ぶ)	英語 国語 数学Ⅰ	各60分	各100点
児童教育学科 幼児保育専攻	2	選択科目(2科目選ぶ)	英語 国語 数学Ⅰ	各60分	各100点
文化交流学科	2	必須科目	英語	各60分	100点
		選択科目(1科目選ぶ)	国語 数学Ⅰ		100点
心理福祉学科	2	必須科目	英語	各60分	100点
		選択科目(1科目選ぶ)	国語 数学Ⅰ		100点
食物健康科学科	2	必須科目	数学Ⅰ	各60分	100点
		選択科目(1科目選ぶ)	英語 国語		100点
看護学科	2	必須科目	数学Ⅰ	各60分	100点
		選択科目(1科目選ぶ)	英語 国語		100点
経営学科	3	必須科目	英語	各60分	100点
		必須科目	国語		100点
		必須科目	数学Ⅰ		100点

《出題範囲》英語：コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ

国語：国語総合・現代文B、ただし、出題範囲は現代文に限る

※選択科目は、出願登録時に選択し、出願確認票の指定欄に記載された内容を確認してください。出願後の科目変更は認めません。

6 出願上の注意

18ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、次のいずれかに該当し、本学入試広報部で承認された者のみ、一般選抜入学試験1期の入学検定料を一般選抜入学試験2期に振り替えて2期の受験をすることができます。

- (1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者
- (2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

- (3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

なお、一般選抜入学試験2期の出願手続きを行う必要がありますのでご注意ください。

7 出願方法

- (1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

- (2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

- (3)出願期間 **2023年2月6日(月)~2月20日(月)**〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

- (4)入学検定料支払期間 **2023年2月6日(月)~2月20日(月)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

8 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

- (1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

- (2)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

- (3)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は合格成績証明書 1通(開封厳禁)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

- (4)個別入学資格審査結果通知書のコピー(該当者のみ、本学通知のもの)

9 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

10 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

11 試験会場

本学試験場〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕
80ページを参照してください。

12 試験日

2023年3月2日(木)

13 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

試験時間割					
9:30	9:50～10:50		11:30～12:30		13:30～14:30
集合	国語	休憩	英語	休憩	数学I

※国語選択者は、9時30分までに集合してください。
※英語から受験される方は、試験室に11時10分までに集合してください。
※必要に応じて各自昼食を持参してください。

14 受験上の注意

21ページを参照してください。

15 合格発表

合格発表日 2023年3月10日(金)

- (1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。
- (2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。
- (3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

16 入学手続期間

2023年3月13日(月)～3月24日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

入試過去問題活用宣言

茨城キリスト教大学 一般選抜入学試験2期の学力検査問題について

1. 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
2. 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験者に分かるような形で公表します。
3. 「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、以下のサイトにて公表しております。
入試過去問題活用宣言サイト <https://www.nyushikakomon.jp/sengen.html>

2023年度 大学入学共通テスト利用入学試験1期・2期要項

(3科目受験)

1 募集学科および募集人員

文学部	1期	2期	生活科学部	1期	2期	看護学部	1期	2期
現代英語学科	10名	若干名	心理福祉学科	5名	若干名	看護学科	5名	若干名
児童教育学科			食物健康科学科	6名	若干名			
〈児童教育専攻〉	15名	若干名						
〈幼稚保育専攻〉	5名	若干名						
文化交流学科	10名	若干名						

2 出願資格

2023年4月1日現在満18歳以上で次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2023年3月修了見込みの者。
- (3)学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
※本学における個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
(本学の個別入学資格審査受付期間：9月1日(木)～9月8日(木)。詳細は、本学入試広報部までお問い合わせください。)

3 選抜方法

- (1)2023年度大学入学共通テストの結果を主な資料とし、出身学校の調査書および主体性評価チェックリストを活用して合格者を決定します。利用科目は3科目とし、各学科の指定する大学入学共通テストの教科・科目を採点の対象とします。利用科目については、52ページを参照してください。
- (2)本学での個別学力試験は実施しません。

4 併願

文学部3学科2専攻、生活科学部2学科、看護学部1学科、経営学部1学科の併願を認めます。ただし、併願での出願は、最大3学科(専攻含)までとします。

5 試験科目・配点

利用教科・科目および配点(3科目利用入試(学科による指定科目))

各学科の指定する科目(52ページ)のうち、3科目を合否判定に使用します。

- ・選択必須科目、選択科目については、指定された科目のうち、高得点の科目を合否判定に使用します。
- ・「英語」にはリスニングテストが含まれ、リスニングテストを受験しない場合は失格扱いとします。
- ただし、大学入試センターからリスニングテストの免除が認められた方は例外となります。詳細は、本学入試広報部までお問い合わせください。

6 出願上の注意

18ページを参照してください。

7 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 1期 2023年1月6日(金)~1月24日(火)(書類必着)

※2023年1月13日(金)・14日(土)窓口受付できません。

2期 2023年2月21日(火)~3月8日(水)(書類必着)

1期・2期ともに出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 1期 2023年1月6日(金)~1月24日(火)

2期 2023年2月21日(火)~3月8日(水)

1期・2期ともに入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

8 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)大学入学共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)

出願確認票に貼付してください。

(3)出身学校調査書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は合格成績証明書 1通(開封厳禁)

廃校その他の理由により出身学校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(4)個別入学資格審査結果通知書のコピー(該当者のみ、本学通知のもの)

※大学入学共通テスト利用入学試験1期と一般選抜入学試験1期を同時に出願する場合には、出願書類を1つの封筒に入れて提出することも可能です。なお、その場合の出身学校調査書は1通でかまいません。ただし、出願締切日は異なりますので、十分注意してください。

9 入学検定料

1学科(専攻)受験の場合は16,000円とし、2学科(専攻)併願25,000円、3学科(専攻)併願30,000円とします。

(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

10 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。合格発表日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

11 試験日

大学入学共通テスト日程による。

[2023年1月14日(土)・15日(日)]

12 合格発表

合格発表日 1期 2023年2月15日(水)

2期 2023年3月17日(金)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67~68ページをご覧ください。

(3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

13 入学手続期間

1期 2023年2月16日(木)～3月1日(水)〈書類必着〉

2期 2023年3月20日(月)～3月24日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74~75ページを参照してください。

14 学費延納期限

1期 2023年3月24日(金)〈書類必着〉

2期 学費延納制度はありません。

15 新入生特待制度

2023年度大学入学共通テスト利用入学試験1期において、入学試験と併せて『新入生特待制度』の特待候補者の選考も行います。詳しくは、72ページを参照してください。

2023(令和5)年度 大学入学共通テスト利用入学試験1期・2期の教科・科目・配点について

- ・各学科の指定する下記の科目のうち、3科目を合否判定に使用します。
・選択必須科目、選択科目については、指定された科目のうち、高得点の科目を合否判定に使用します。
・「英語」にはリスニングテストを含みます。リスニングテストを受験しない場合は失格扱いとします。
・ただし、大学入試センターからリスニングテストの免除が認められた方は例外となります。

教科·科目·配点表

※※1 英語リスニングテストを含む200点満点の素占を100点満点に換算する。ただし、現代英語学科の配点は200点満点とする。)

国語の出題分野は「近代以降の文章」とし、配点は100点満点とする。

3 理科①の基礎を付した科目は、2科目選択で1科目満点とする。)

2023年度 社会人入学試験要項

1 募集学科および募集人員

文学部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 若干名	心理福祉学科 若干名	看護学科 若干名	経営学科 若干名
児童教育学科	食物健康科学科	若干名	
〈児童教育専攻〉 若干名			
〈幼児保育専攻〉 若干名			
文化交流学科	若干名		

※総合型選抜入学試験2期においても社会人を各学科専攻若干名受け入れます。

2 出願資格

2023年4月1日現在満24歳以上で、次のいずれかに該当する者。

- (1)高等学校または中等教育学校を卒業した者。
- (2)通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- (3)外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (4)文部科学大臣の指定した者および文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)に合格した者。
- (5)文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- (6)学校教育法施行規則第150条第7号の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

※本学における個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。(個別入学資格審査受付期間：9月1日(木)～9月8日(木)。詳細は、本学入試広報部までお問い合わせください。)

3 選抜方法

出願書類(調査書等)、志望理由書および本学で実施する面接試験の成績を総合して、合格者を決定します。

4 出願上の注意

18ページを参照してください。

5 出願方法

- (1)「入学試験出願の方法」(19～20ページ)を参照してください。

- (2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

- (3)出願期間 2022年9月27日(火)～10月6日(木)〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

- (4)入学検定料支払期間 2022年9月27日(火)～10月6日(木)

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

6 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1) **出願確認票**(Web出願システムからプリントアウト)

(2) **写真 1枚**(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面上半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

(3) **出身学校調査書 1通**(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

高等学校卒業程度認定試験(または大学入学資格検定)合格者は、合格成績証明書 1通(開封厳禁)

廃校その他の理由により出身校長の調査書が得られない場合は卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもって代えることができます。

(4) **志望理由書**(本学受験生サイトからダウンロード)

1,200字程度で自己紹介、社会での体験をまじえ、学科(専攻)を志望する理由を記入してください。

(5) **履歴書 1通**

特に中学校以降の学歴と職歴について記載したもの。(様式は特に定めません)

(6) **個別入学資格審査結果通知書のコピー**(該当者のみ、本学通知のもの)

7 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

8 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

9 試験会場

おおみか
本学試験場[JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接]

80ページを参照してください。

10 試験日

2022年10月15日(土)

11 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

9:30	9:50~
集 合	面 接

※面接の配点は100点です。

※文学部現代英語学科では、英語力も問います。

※生活科学部食物健康科学科では、科学的基礎能力も問います。

※面接は個人面接とします。

12 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

13 合格発表

合格発表日 2022年10月22日(土)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

14 入学手続期間

2022年10月24日(月)～11月4日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

2023年度 帰国子女入学試験要項

1 構成学科および募集人員

文 学 部	生活科学部	看護学部	経営学部
現代英語学科 若干名	心理福祉学科 若干名	看護学科 若干名	経営学科 若干名
児童教育学科	食物健康科学科 若干名		
〈児童教育専攻〉 若干名			
〈幼児保育専攻〉 若干名			
文化交流学科 若干名			

2 出願資格

原則として日本国籍を有し、外国の学校に在学した者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 海外において外国の中等教育課程に原則として2年以上継続して在籍し、2023年3月までに通常の12年の学校教育課程を卒業見込みの者、または卒業後1年未満の者。
- (2) 海外居住中に次のいずれかの資格を取得した者。
 - ①スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格。
 - ②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格。
 - ③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格。

3 選抜方法

成績証明書、志望理由書および本学で実施する面接試験の成績を総合して、合格者を決定します。

4 出願上の注意

18ページを参照してください。

5 出願方法

- (1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

- (2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

- (3)出願期間 **2022年9月27日(火)～10月6日(木)**〈書類必着〉

出願登録は出願初日9時00分～締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

- (4)入学検定料支払期間 **2022年9月27日(火)～10月6日(木)**

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

6 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

- (1) **出願確認票**(Web出願システムからプリントアウト)
- (2) **写真 1枚**(4 cm × 3 cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)
出願確認票に貼付してください。
- (3) **志望理由書**(本学受験生サイトからダウンロード)
1,200字程度で自己紹介、海外での体験をmajえ、学科(専攻)を志望する理由を記入してください。
- (4) **各証明書 原本を提出してください**(原則として出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)
 - ・出願資格(1)に該当する者は最終出身高等学校の**卒業証明書**(または卒業見込証明書)と**成績証明書**、および外国の高等学校等に在籍した全期間の成績証明書。
 - ・出願資格(2)に該当する者は**IBディプロマ**および最終6科目の**成績証明書**。
- (5) **海外在住証明書**(出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)
保護者の所属する機関の長または在外公館が作成した海外在住証明書。
- (6) **住民票**(出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)
- (7) **履歴書**
学歴(小学校入学以降)のみを記入してください。(様式は特に定めません)

7 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

8 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

9 試験会場

おみか
本学試験場[JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接]

80ページを参照してください。

10 試験日

2022年10月15日(土)

11 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

9:30	9:50~
集 合	面 接

※面接の配点は100点です。

※文学部現代英語学科では、英語力も問います。

※生活科学部食物健康科学科では、科学的基礎能力も問います。

※面接は個人面接とします。

12 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

13 合格発表

合格発表日 2022年10月22日(土)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。

(3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

14 入学手続期間

2022年10月24日(月)～11月4日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

学費延納制度はありません。

2023年度 外国人留学生入学試験要項

1 募集学科および募集人員

文学部

現代英語学科 若干名
児童教育学科
〈児童教育専攻〉 若干名
〈幼児保育専攻〉 若干名
文化交流学科 若干名

生活科学部

心理福祉学科 若干名

経営学部

経営学科 若干名

※生活科学部食物健康科学科と看護学部看護学科は実施しません。

2 出願資格

※出願希望者は、入試広報部に**必ず事前にご相談**ください。事前相談は、2022年9月6日(火)までに終了する必要があります。

外国籍を有する者で、次の(1)または(2)のいずれかに該当する者で、かつ(3)に該当する者。

- (1)外国において通常の課程による12年の学校教育を修了し、その国において大学入学資格を有する者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- (2)次のいずれかの資格を取得した者。
 - ①イスラム法典に基づく財團法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格。
 - ②ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格。
 - ③フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格。
- (3)独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(教科：日本語／読解・聽解・聽読解のみ。記述を除く)」で200点以上の成績に達している者、または公益財團法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する「日本語能力試験」N2以上に合格している者。

3 入学時条件

- (1)原則として、在留資格は「留学」を取得しておくこと。
- (2)入学に際しては、日本国内に居住し、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる確実な身元保証人がいること。

4 選抜方法

出願書類および面接試験の成績を総合して、合格者を決定します。

5 出願上の注意

18ページを参照してください。

6 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 2022年9月27日(火)~10月6日(木)<書類必着>

出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 2022年9月27日(火)~10月6日(木)

入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

7 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面上半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

(3)各証明書 原本を提出してください (原則として出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの)

・出願資格(1)に該当する者は最終出身高等学校の卒業証明書(または卒業見込証明書)および高等学校に在籍した全期間の成績証明書。

※書類が日本語・英語以外で記入されている場合、公的機関の証明による日本語または英語の訳文を添付すること。

・出願資格(2)に該当する者はIBディプロマおよび最終6科目の成績証明書。

(4)パスポートのコピー(原則として表紙、旅券番号、写真、氏名、署名、最新の在留資格の記載のあるページすべて)

(5)在留カードのコピーまたは住民票(日本国内在住者)

・在留カードのコピーを提出する場合は、表・裏両面コピーしたもの。

・住民票を提出する場合は、出願期間開始3ヶ月以内に発行したもので在留資格を証明できるもの。

(6)履歴書

・出願資格(1)に該当する者は「12年の学校教育を修了し、その国において大学の入学資格を有する者、またはこれに準ずる者」であることが、明確にわかるように、原則として日本語で作成したものを用意してください。(様式は特に定めません)

・出願資格(2)に該当する者は上記に準じます。

(7)『日本留学試験』または『日本語能力試験』結果通知のコピー

独立行政法人日本学生支援機構が実施する『日本留学試験』受験者は「成績通知書」のコピー、または公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する『日本語能力試験』N2または旧試験2級以上の合格者は「合否結果通知書」のコピー。

8 入学検定料

32,000円(Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。)

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

9 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票(ハガキサイズ)を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

10 試験会場

本学試験場おおみか
〔JR常磐線大甕駅西口(学園口)隣接〕
80ページを参照してください。

11 試験日

2022年10月15日(土)

12 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

9:30	9:50~
集 合	面 接

※面接の配点は100点です。

※文学部現代英語学科では、英語力も問います。

※面接は個人面接とします。

13 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

- (1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者
- (2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当
(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者(急な発熱等)

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

14 合格発表

合格発表日 2022年10月22日(土)

- (1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。
- (2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。
「合否照会システム」については、67～68ページをご覧ください。
- (3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

15 入学手続期間

2022年10月24日(月)～11月4日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74～75ページを参照してください。

16 学費延納期限

2023年3月24日(金)〈書類必着〉

2023年度 一般編入・転入・学士入学試験10月期・3月期要項

1 募集学科および募集人員(10月期・3月期合わせて)

文学部

現代英語学科	2年次	5名	3年次	5名
児童教育学科				
〈児童教育専攻〉	2年次	5名	3年次	5名
〈幼児保育専攻〉			3年次	10名
文化交流学科			3年次	5名

※生活科学部食物健康科学科、看護学部看護学科は実施しません。

生活科学部

心理福祉学科	3年次	5名
--------	-----	----

経営学部

経営学科	3年次	5名
------	-----	----

2 出願資格

※出願希望者は、入試広報部に必ず事前にご相談ください。

事前相談は、10月期：2022年9月6日(火)、3月期：2023年1月30日(月)までに終了する必要があります。

卒業単位の関係で、修業年数が延期されることがありますので注意してください。

事前相談期間中までに次の資料を本学入試広報部までご提出ください。

成績証明書(単位修得見込証明書)、単位修得(見込みも含む)した履修科目のシラバス(単位数、履修内容、授業時間数が記載してあるもの)

※編入合格者で、短期大学を卒業できなかった場合には、合格を取り消します。

※文学部現代英語学科および児童教育学科〈児童教育専攻〉の3年次編入・転入志願者を2年次合格とすることがあります。

I【3年次への編入・転入学】

次のいずれかに該当すること。

- (1)編入希望学科と同系列の短期大学の学科を卒業または2023年3月卒業見込みの者。
- (2)編入希望学科と同系列の大学学科に2年以上在籍し、相当数の単位を修得して退学した者。
- (3)転入希望学科と同系列の大学学科の2年次以上に在籍中で、相当数の単位の修得見込みがあり、当該大学長から転学の承認を受けた者。
- (4)編入希望学科と同系列の専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たして修了した者および修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)。
- (5)その他、文部科学省の省令により、上記と同等の資格があると認められる者。

〈注〉(1)～(4)の希望学科と同系列の学科については以下のとおりです。

- ・現代英語学科にあっては、英文科・英語科またはこれと同種の学科。
- ・児童教育学科児童教育専攻にあっては、初等教育学科・幼児教育学科・保育学科またはこれと同種の学科。
- ・児童教育学科幼児保育専攻にあっては、保育士の資格を取得可能な学科(出願時に保育士資格取得済みの者、または保育士資格取得に必要な単位のうち30単位以上修得した者・修得見込みの者に限る)。
- ・文化交流学科・経営学科にあっては、学科(分野)に制限はありません。
- ・心理福祉学科にあっては、社会福祉学科等「福祉」関連の学科、心理学科、教養学科、人間関係学科またはこれと同種の学科。

※心理福祉学科に編入・転入学し、社会福祉士国家試験受験資格取得または公認心理師国家試験受験資格(大学必要科目)取得を希望する場合は、認定される単位や現在の本学カリキュラムとの関係で、必ずしも2年間で受験資格を取得できるとは限りません。なお、公認心理師国家試験受験資格は、大学で大学必要科目を履修し、卒業後に大学院で大学院必要科目を履修ないし、指定された施設での実務経験2年以上が必要となります。大学の履修だけでは公認心理師国家試験受験資格を取得できません。

II【2年次への編入・転入学】

次のいずれかに該当すること。

- (1)短期大学卒業または2023年3月卒業見込みの者。
- (2)大学に1年以上在籍したことのある者で、相当数の単位を修得した者。
- (3)大学に在籍中で、相当数の単位を修得(見込みを含む)し、当該大学長から転学の承認を受けた者。
- (4)その他、文部科学省の省令により、上記と同等の資格があると認められる者。

Ⅲ【学士入学】

次のいずれかに該当すること。

- (1)大学を卒業した者および2023年3月卒業見込みの者。
- (2)大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または2023年3月末までに授与される見込みの者。
- (3)外国において学校教育における16年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育期間を含む)を修了し、かつ学士の学位を有する者、および2023年3月末までに修了見込みで、かつ学位を取得する見込みの者。

※**児童教育学科幼児保育専攻**にあっては、出願時に保育士資格取得済みの者、または、保育士資格取得に必要な単位のうち30単位以上修得した者に限る。

※**心理福祉学科**に学士入学し、社会福祉士国家試験受験資格取得または公認心理師国家試験受験資格(大学必要科目)取得を希望する場合は、認定される単位や現在の本学カリキュラムとの関係で、必ずしも2年間で受験資格を取得できるとは限りません。なお、公認心理師国家試験受験資格は、大学で大学必要科目を履修し、卒業後に大学院で大学院必要科目を履修ないし、指定された施設での実務経験2年以上が必要となります。大学の履修だけでは公認心理師国家試験受験資格を取得できません。

3 選抜方法

成績証明書および本学で実施する口述試験の成績を総合して、合格者を決定します。

4 出願上の注意

18ページを参照してください。

5 出願方法

(1)「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

(2)郵送(簡易書留)を原則とします。

出願書類は、Web出願システムから宛名ラベルをプリントアウト・貼付した角2封筒(24cm×33.2cm)を使用し郵送・提出してください。

プリントアウトできない場合は、下記を角2封筒(24cm×33.2cm)に手書きし郵送・提出してください。

提出先(送付先) 〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

茨城キリスト教大学 入試広報部

(3)出願期間 10月期 2022年9月27日(火)~10月6日(木)(書類必着)

3月期 2023年2月20日(月)~3月3日(金)(書類必着)

10月期・3月期ともに出願登録は出願初日9時00分~締切日16時30分までとなります。

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

(4)入学検定料支払期間 10月期 2022年9月27日(火)~10月6日(木)

3月期 2023年2月20日(月)~3月3日(金)

10月期・3月期ともに入学検定料支払いは締切日16時30分までとなります。

6 出願書類

出願期間内に下記の書類を一括して提出してください。

(1)出願確認票(Web出願システムからプリントアウト)

(2)写真 1枚(4cm×3cm、出願前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景)

出願確認票に貼付してください。

(3)志望理由書(本学受験生サイトからダウンロード)

600字程度で学科(専攻)を志望する理由を記入してください。

(4)最終出身学校の成績証明書 1通(開封厳禁、出願期間開始3ヶ月以内に発行のもの、既修得単位数および現在履修中の科目についても記載有るもの、単位修得見込証明書の添付でもかまいません)

7 入学検定料

32,000円（Web出願による検定料支払いの際、別途手数料が必要となります。）

「入学試験出願の方法」(19~20ページ)を参照してください。

8 受験票交付

出願締切後、本学所定の受験票（ハガキサイズ）を郵送します。試験日前日までに不着の場合は、入試広報部までご連絡ください。

9 試験会場

本学試験場 [JR常磐線大甕駅西口（学園口）隣接]

80ページを参照してください。

10 試験日

10月期 2022年10月15日（土）

3月期 2023年3月11日（土）

11 試験時間割

試験場開場時間 8時30分

9:30	9:50~
集 合	口述試験

※口述試験の配点は100点です。

※客観的知識量を問う質問並びに当該学科（専攻）領域への関心度をはかる内容、さらに資料作成を求めることもあります。

※文学部現代英語学科では、英語力も問います。

※必要に応じて各自昼食を持参してください。

12 受験上の注意

21ページを参照してください。

【新型コロナウイルス感染症等対策に伴う配慮について】

※出願者で、以下(1)～(3)の理由により試験当日受験ができない者を追試験対象者とします。

(1)新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験当日に入院中または自宅、宿泊施設において療養中の者

(2)保健所から濃厚接触者に該当すると連絡を受けた者

※保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間に試験日が含まれる者が該当

(3)新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われる者（急な発熱等）

※該当者は試験前日または当日の以下受付時間内に本学入試広報部への電話連絡が必要となります。

※追試験は受験予定学科専攻と日程を調整の上、実施します。

【電話連絡受付時間】

試験前日 9時00分～16時30分

試験当日 7時40分～9時00分

【連絡いただく内容】

受験番号・受験者氏名・連絡先・受験ができない理由

【電話連絡先】

本学入試広報部 0294-52-3215(代)

上記受付時間内に電話連絡ができない状況にあった場合、別途本学入試広報部へご相談ください。

13 合格発表

合格発表日 10月期 2022年10月22日(土)

3月期 2023年3月17日(金)

(1)合格者には合格通知書および入学手続書類を送付します。本学での書類の直接交付は行いません。

(2)合格発表日11時00分、インターネットによる「合否照会システム」を利用し、合否結果を確認することができます。

「合否照会システム」については、67~68ページをご覧ください。

(3)入試広報部への電話などによる合否についての問い合わせには一切応じません。

14 入学手続期間

10月期 2022年10月24日(月)~11月4日(金)〈書類必着〉

3月期 2023年3月20日(月)~3月24日(金)〈書類必着〉

窓口受付は9時00分~16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

74~75ページを参照してください。

15 学費延納期限

10月期 2023年3月24日(金)〈書類必着〉

3月期 学費延納制度はありません。

「合否照会システム」について

1 利用方法

- (1)本システムでは、受験番号(8桁)と生年月日を利用します。操作方法を確認の上ご利用ください。
(2)操作方法や受験番号等に関する問い合わせには応じられません。受験番号は、受験票で各自確認してください。

2 利用上の注意

- (1)合格発表は本学より合格者へ送付する合格通知書をもって正式なものとします。
(2)本システムの「誤操作」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続きは一切認めません。
(3)パソコン・スマートフォンのブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。

3 合否照会

インターネットによる合否照会

合否照会システムの利用期間

合 格 発 表 日

当 日 11時00分～
翌々日 23時59分

- ① パソコン・スマートフォンから合否照会ページにアクセス

<https://sak-sak.net/app/pass/icc>



スマートフォン用

- ② 受験番号(8桁)と生年月日を入力

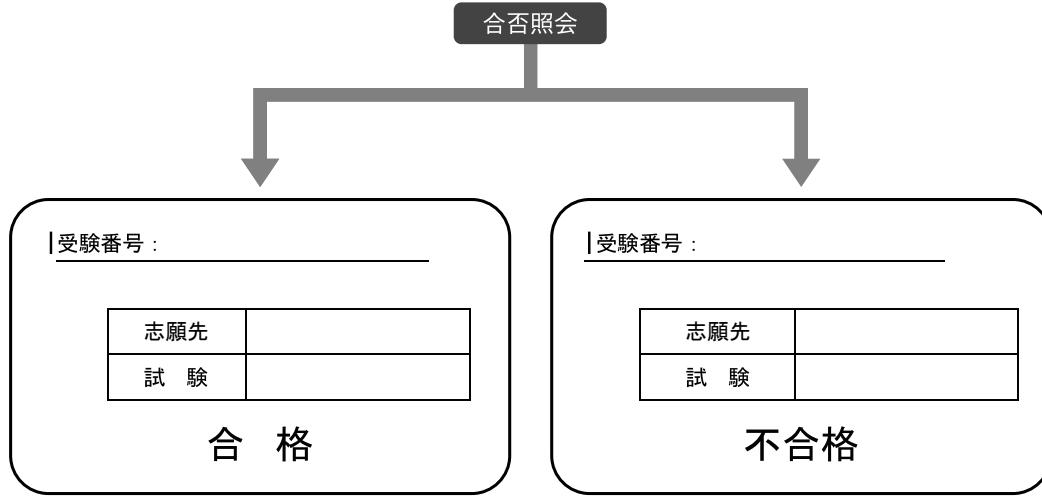
受験番号と生年月日を入力し、「合否照会」ボタンをクリックしてください。

受験番号と生年月日を入力してください。

受験番号	
生年月日(西暦)	年 月 日

※インターネットによる合否照会システムは、補助的な手段として使用するものです。
正式な合格発表に代わるものではありませんので、必ず郵送される合格通知書を確認してください。

③ 合否の確認



※上図はイメージです。実際の画面とは異なります。

■合否の名称

「合格」・「不合格」・「欠席」・「失格」

「補欠」……………一般選抜入学試験1期・2期のみ

「2年次合格」・「3年次合格」……………一般編入・転入・学士入学試験のみ

2023年度 茨城キリスト教大学 個別入学資格審査申請要項

学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学の入学資格の認定を受ける者に対し、学則第20条に基づき、個別の入学資格審査を次のとおり実施します。

1 申請受付期間および審査結果通知日

〈大学入学共通テスト利用入学試験1期・2期〉

申請受付期間	2022年9月1日(木)～9月8日(木)
審査結果通知日	2022年9月16日(金)

〈一般選抜入学試験1期〉

申請受付期間	2022年12月1日(木)～12月15日(木)
審査結果通知日	2022年12月23日(金)

〈一般選抜入学試験2期〉

申請受付期間	2023年1月7日(土)～1月12日(木)
審査結果通知日	2023年1月20日(金)

〈社会人入学試験〉

申請受付期間	2022年9月1日(木)～9月8日(木)
審査結果通知日	2022年9月16日(金)

2 入学資格審査対象者

2023年4月1日の時点で満18歳以上の者

ただし、社会人入学試験は、2023年4月1日の時点で満24歳以上の者

3 申請書類

次の(1)から(3)の書類をすべて提出してください。

(1)個別入学資格審査申請書

本学受験生サイトからダウンロードしてください。

(2)2023年4月1日の時点で満18歳以上(社会人入学試験では満24歳以上)であることを証明できる書類

運転免許証、健康保険証、パスポートまたは学生証等のコピー、在留カード(表・裏両面)のコピーまたは住民票(日本国籍以外の者のみ)等

(3)審査に必要な書類

次のアからウのいずれか一つ以上を提出してください。

ア 専修学校および各種学校等での学習歴(出身学校で発行したもの)に関する書類

- ・最終学校の卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書
- ・出身学校長が作成する「調査書」と同形式の履修状況書
- ・その他学校教育における9年の課程修了以降の学習歴を客観的に証明する書類

イ 社会における実務経験に関する書類

- ・実務経験が明記されているもの

ウ 取得した資格に関する書類

- ・資格の取得を証明する書類

4 申請方法

- (1)郵送または窓口持参により申請してください(締切日必着)。
- (2)郵送する場合は必ず簡易書留としてください。
封筒表面に「個別入学資格審査申請書在中」と朱書きしてください。
- (3)申請書類の提出先は次のとおりです。
〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1
茨城キリスト教大学 入試広報部
- (4)窓口持参の場合は9時00分～16時30分までとします。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

5 審査方法

申請書類に基づき行います(必要に応じて、面接を行うこともあります)。
学習歴および社会での実務経験等の実績(および、面接を行った者は面接の結果)を総合的に判断し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかどうかを審査します。

6 入学資格審査結果通知

- (1)審査結果は通知日当日、申請者全員に指定された宛先に郵送します。
- (2)電話などによる結果の問い合わせには一切応じません。

7 本学の受験について

本学個別入学資格審査において資格有りと認められた者は、本学の入学試験【大学入学共通テスト利用入学試験1期・2期、一般選抜入学試験1期・2期、社会人入学試験】を受験することができます。

出願の際は、必ず本学「個別入学資格審査結果通知書」のコピーを添付してください。

2023年度 一般選抜入学試験1期・2期成績の本人開示について

本学では、以下のとおり2023年度入学試験において、一般選抜入学試験1期・2期の個人成績を、受験者本人からの申し込みに基づき開示します。(代理人による申し込みはできません。)

※総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験入学手続者で、「新入生特待制度」を利用し、一般選抜入学試験の学力検査を受けた方は、成績開示の対象とはなりません。

1 申込方法

成績開示を申し込む場合は、次の①・②を直接入試広報部窓口へ持参するか、「開示申込」と朱書きした封筒に次の①・②を同封して本学入試広報部宛に必ず簡易書留で郵送してください。

[必要書類]

①成績開示申込書(本学受験生サイトからダウンロード)

②2023年度茨城キリスト教大学入学試験受験票

(実物、コピーは不可。受験票は返却しません。)

2 申込受付期間

2023年5月9日(火)～5月15日(月)<書類必着>

窓口受付は9時00分～16時30分までとなります。(ただし、土曜日午後、日曜祝日は除きます)

3 申込書受領確認

申込書の内容について確認ができ次第、申込者本人宛にレターパックで申込書受領確認連絡書を郵送いたします。

4 期間および時間

2023年5月17日(水)～5月19日(金)

平 日：9時00分～16時30分

5 成績開示場所

本学入試広報部事務室(郵送による開示はしません)

6 開示内容および方法

内 容：各受験科目得点、合計点および順位

方 法：資料閲覧方式となります。

受験者本人のみに開示します。なお、開示は一回限りとします。

7 連絡・郵送先

茨城キリスト教大学入試広報部

〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

フリーダイヤル 0120-56-1890(入試広報部専用)

2023年度 新入生特待制度

「新入生特待制度」を利用する試験区分

- ・一般選抜入学試験 1期
- ・大学入学共通テスト利用入学試験 1期
- ・総合型選抜入学試験 1期・2期
- ・学校推薦型選抜入学試験

新入生特待制度〔一般選抜入学試験 1期方式〕

1. 新入生特待制度とは、成績優秀な学生を経済的に支援することを目的に、入学金および1年次前期授業料を免除する制度です。
2. 一般選抜入学試験 1期の全受験者のうち、各学科専攻の成績上位者若干名を特待候補者として選考します。特待候補者になった受験者には、一般選抜入学試験 1期合格通知書とともに、特待候補者認定通知書を送付します。
3. 特待候補者は、一般選抜入学試験 1期受験者の中から、学科専攻ごとに総合得点順に決定します。
4. 特待候補者が、入学手続きをする場合は、1年次前期授業料を除く「納入金」の延納を認めません。入学金は、入学後に返還します。入学手続き後に、特待候補者が入学を辞退する場合には、いかなる理由があっても、入学金は返還いたしません。
5. 特待候補者は、本人の希望により、特待者になることを辞退することができます。
6. 総合型選抜入学試験、学校推薦型選抜入学試験の正規入学手続完了者(一度学費延納手続きをされた方は該当しません)が、新入生特待制度の利用を希望する場合は、一般選抜入学試験 1期の学力検査を入学検定料免除にて受験することにより、特待候補者となる可能性があります。ただし、入学手続きを完了している学科・専攻の試験科目を受験することになります。

なお、この一般選抜入学試験 1期の学力検査を利用する新入生特待候補者の選考結果により、総合型選抜入学試験、学校推薦型選抜入学試験における合格や入学予定学科専攻が変わることはありません。一般選抜入学試験 1期受験者と学力検査の総合得点を比較して、新入生特待候補者認定の可否を判断します。新入生特待制度の利用を希望する場合は、2022年12月14日まで[総合型選抜入学試験 2期は、2023年1月10日まで]に、入試広報部へ所定の様式(入学手続要項綴じ込)にて申し出る必要があります。詳しくは、総合型選抜入学試験・学校推薦型選抜入学試験合格通知書とともに送付する入学手続要項にも別途記載します。

○2年次以降の経済的支援については、別途制度があります。

新入生特待制度〔大学入学共通テスト利用入学試験 1期方式〕

1. 新入生特待制度とは、成績優秀な学生を経済的に支援することを目的に、入学金および1年次前期授業料を免除する制度です。
2. 大学入学共通テスト利用入学試験 1期の全受験者のうち、各学科専攻の成績上位者若干名を特待候補者として選考します。特待候補者になった受験者には、大学入学共通テスト利用入学試験 1期合格通知書とともに、特待候補者認定通知書を送付します。
3. 特待候補者は、大学入学共通テスト利用入学試験 1期受験者の中から、学科専攻ごとに総合得点順に決定します。
4. 特待候補者が、入学手続きをする場合は、1年次前期授業料を除く「納入金」の延納を認めません。入学金は、入学後に返還します。入学手続き後に、特待候補者が入学を辞退する場合には、いかなる理由があっても、入学金は返還いたしません。
5. 特待候補者は、本人の希望により、特待者になることを辞退することができます。

○2年次以降の経済的支援については、別途制度があります。

入学前教育プログラム

◎入学前教育プログラムの実施・対象者

本学入学前教育プログラムは、下記の入試区分において、入学手続き(総合型選抜入学試験学費延納手続者も含む)をされた方に対して実施します。

入試区分：総合型選抜入学試験1期・2期、学校推薦型選抜入学試験

実施時期：12月、1月、2月、3月(学科専攻・入試区分により時期・回数が異なります)

◎入学前教育プログラムの目的

入学前教育プログラムは、本学での学修をめざすみなさんのやる気をサポートし、入学後の学びにつながる基礎力を養うこととしています。

◎費用(予定)

入学手続者に課題図書の購入費、レポート郵送代等を負担いただくことがあります。

☆日程・内容等の詳細は、合格通知書送付時にお知らせいたします。

入学手続(抄)(詳細は合格者に通知します)

正規入学手続きは、手続期間内に所定の納入金を納め、入学手続書類を提出することによって完了します。期間内に手続きをしない場合は、入学資格を失います。

1 入学手続期間

※すべて窓口・郵送必着

試験区分	入学手続期間
総合型選抜入学試験1期	2022年11月2日(水)～11月11日(金)
総合型選抜入学試験2期	2022年12月22日(木)～2023年1月10日(火)
学校推薦型選抜入学試験 指定校推薦	2022年12月2日(金)～12月14日(水)
学校推薦型選抜入学試験 看護学部地域特定推薦	2022年12月2日(金)～12月14日(水)
学校推薦型選抜入学試験 一般推薦	2022年12月2日(金)～12月14日(水)
一般選抜入学試験1期	2023年2月14日(火)～2月28日(火)
一般選抜入学試験2期	2023年3月13日(月)～3月24日(金)
大学入学共通テスト利用入学試験1期	2023年2月16日(木)～3月1日(水)
大学入学共通テスト利用入学試験2期	2023年3月20日(月)～3月24日(金)
社会人入学試験	2022年10月24日(月)～11月4日(金)
帰国子女入学試験	2022年10月24日(月)～11月4日(金)
外国人留学生入学試験	2022年10月24日(月)～11月4日(金)
一般編入・転入・学士入学試験10月期	2022年10月24日(月)～11月4日(金)
一般編入・転入・学士入学試験3月期	2023年3月20日(月)～3月24日(金)

※2022年11月18日(金)窓口受付不可

※2022年12月27日(火)～2023年1月5日(木)窓口受付不可

※2023年1月13日(金)・14日(土)窓口受付不可

《学費延納について》

以下の入学試験の合格者で他大学受験などの事情がある場合には、各入学試験の入学手続期間に入学金を納入し、学費延納届を提出することによって、正規入学手続きを学費延納期限まで延期することができます。

試験区分	学費延納期限
総合型選抜入学試験1期・2期	
一般選抜入学試験1期	
大学入学共通テスト利用入学試験1期	延納期限は2023年3月24日(金)まで、各自自由に指定できます。
外国人留学生入学試験	
一般編入・転入・学士入学試験10月期	

2 納入金

76～78ページを参照してください。

合格者に郵送する2023年度入学手続要項を参照してください。

3 入学手続書類

本学で交付します書類の他に下記の書類等が必要となりますので、あらかじめご承知おきください。

- (1)卒業証明書 1通 (卒業見込みの者は、卒業後速やかに提出してください。帰国子女・外国人留学生入学の者は修了証明書1通でもよい。出願時に未提出の者のみ、正規入学手続時3ヶ月以内に発行のもの)
- (2)住民票 1通 (正規入学手続時3ヶ月以内に発行のもの。外国籍の入学者は住民票とパスポートのコピー各1部を提出)
- (3)写真 1枚 (4.5cm×3.5cm、手続前3ヶ月以内に撮影、正面半身脱帽、無背景) ※制服着用不可
- (4)成績証明書 1通 (編入・転入・学士入学者のみ。転入者は現年次終了後に、卒業見込みの者は卒業後速やかに提出してください。)

4 入学手続上の注意

- (1) 納入金の納入は **銀行振込** で行ってください。
- (2) 入学手続書類の提出は **手続書類郵送用の封筒で郵送してください。(簡易書留)**
郵送で間に合わない場合には、入試広報部の窓口に直接提出することも可能です。
- (3) 学費延納制度は学校推薦型選抜入学試験(指定校推薦・看護学部地域特定推薦・一般推薦)、一般選抜入学試験2期、大学入学共通テスト利用入学試験2期、社会人入学試験、帰国子女入学試験、一般編入・転入・学士入学試験3月期の合格者には適用されません。

5 入学辞退について

入学手続完了後、やむを得ない理由により本学入学を辞退する方は、2023年3月31日(金)16:30までに入学辞退届(本学所定様式有)を提出してください。その場合、入学金(250,000円)を除く「学納金およびその他納入金」を返還いたします。詳細は本学入試広報部までお問い合わせください。入学金はいかなる理由があっても返還いたしません。特待者が入学を辞退する場合、新入生特待制度により免除される入学金についても、いかなる理由があっても返還いたしません。

初年度学納金およびその他納入金一覧表

2023年度 1年次入学生 (一般編入・転入・学士入学生は77ページから)

●文学部現代英語学科・文化交流学科 ●生活科学部心理福祉学科 ●経営学部経営学科

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学 納 金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	2・3・4年次各年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	2・3・4年次各年額300,000円
その 他	学 生 災 害 保 険 料 (賠償責任保険料を含む)	4,660円	4,660円	—	4年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
合 計		1,314,660円	794,660円	520,000円	

●文学部児童教育学科(児童教育専攻・幼児保育専攻)

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学 納 金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	2・3・4年次各年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	2・3・4年次各年額300,000円
その 他	学 生 災 害 保 険 料 (賠償責任保険料を含む)	4,660円	4,660円	—	4年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
児童教育学科実験実習費		20,000円	20,000円	—	2・3・4年次各年額20,000円
合 計		1,334,660円	814,660円	520,000円	

●生活科学部食物健康科学科

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学 納 金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	2・3・4年次各年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	2・3・4年次各年額300,000円
その 他	学 生 災 害 保 険 料 (賠償責任保険料を含む)	4,660円	4,660円	—	4年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
管理栄養士養成・実験実習費		200,000円	100,000円	100,000円	2・3・4年次各年額200,000円
合 計		1,514,660円	894,660円	620,000円	

●看護学部看護学科

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学 納 金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	1,000,000円	500,000円	500,000円	2・3・4年次各年額1,000,000円
	設 備 拡 充 費	320,000円	160,000円	160,000円	2・3・4年次各年額320,000円
その 他	学 生 災 害 保 険 料 (賠償責任保険料を含む)	4,500円	4,500円	—	2・3・4年次各年額4,500円
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
看護学科実験実習費		300,000円	150,000円	150,000円	2・3・4年次各年額300,000円
合 計		1,894,500円	1,084,500円	810,000円	

※新入生入学記念行事の費用が入学後に必要となる場合があります。費用は学科により異なります。

※茨城キリスト教大学学生自治会規約に則り、毎年度学納金納入時に学生自治会費(3,500円)を納入していただきます。

※茨城キリスト教大学同窓会規約に則り、4年次後期学納金納入時に同窓会入会金(4,000円)および会費(2,000円)の合計6,000円を納入していただきます。

※本学入学後、保護者もしくは保証人の方が茨城キリスト教大学保護者会の趣旨に賛同し、保護者会に入会された場合は、1年次後期学納金納入時に保護者会会費を納入していただきます(入学年次に1回のみ納入。10,000円)。保護者会の入会案内は、入学後に保護者もしくは保証人宛にお送りします。

2023年度 一般編入・転入・学士入学生 (1年次入学生は、76ページから)

● 2年次 文学部現代英語学科

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学納金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	3・4年次各年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	3・4年次各年額300,000円
その他の他	学 生 災 害 保 險 料 (賠償責任保険料を含む)	3,620円	3,620円	—	3年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
合 計		1,313,620円	793,620円	520,000円	

● 2年次 文学部児童教育学科(児童教育専攻)

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学納金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	3・4年次各年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	3・4年次各年額300,000円
その他	学 生 災 害 保 險 料 (賠償責任保険料を含む)	3,620円	3,620円	—	3年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
	児童教育学科実験実習費	20,000円	20,000円	—	3・4年次各年額20,000円
合 計		1,333,620円	813,620円	520,000円	

● 3年次 文学部現代英語学科・文化交流学科・生活科学部心理福祉学科・経営学部経営学科

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学納金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	4年次年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	4年次年額300,000円
その他	学 生 災 害 保 險 料 (賠償責任保険料を含む)	2,430円	2,430円	—	2年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
合 計		1,312,430円	792,430円	520,000円	

● 3年次 文学部児童教育学科(児童教育専攻・幼児保育専攻)

種 別		年 額	入学手續時	2023年9月	備 考
学納金	入 学 金	250,000円	250,000円	—	入学時のみ
	授 業 料	740,000円	370,000円	370,000円	4年次年額740,000円
	設 備 拡 充 費	300,000円	150,000円	150,000円	4年次年額300,000円
その他	学 生 災 害 保 險 料 (賠償責任保険料を含む)	2,430円	2,430円	—	2年間分
	情 報 教 育 費	20,000円	20,000円	—	入学時のみ
	児童教育学科実験実習費	20,000円	20,000円	—	4年次年額20,000円
合 計		1,332,430円	812,430円	520,000円	

※茨城キリスト教大学学生自治会規約に則り、毎年度学納金納入時に学生自治会費(3,500円)を納入していただきます。

※茨城キリスト教大学同窓会規約に則り、4年次後期学納金納入時に同窓会入会金(4,000円)および会費(2,000円)の合計6,000円を納入していただきます。

※本学入学後、保護者もしくは保証人の方が茨城キリスト教大学保護者会の趣旨に賛同し、保護者会に入会された場合は、2年次あるいは3年次後期学納金納入時に保護者会会費を納入していただきます(入学年次に1回のみ納入。2年次入学の場合7,500円、3年次入学の場合5,000円)。保護者会の入会案内は、入学後に保護者もしくは保証人宛にお送りします。

主な実習費等一覧表(参考資料)

在学中履修する資格関連科目により以下のような実習費等(主なもののみ記載)が必要となります。
納入は2年次以降です。

●文学部

種 別	納入金額	備 考
博物館実習費	20,000円	履修者のみ
教職課程費 (現代英語学科・文化交流学科)	10,000円 5,000円	中学校教諭一種免許状(英語)・(社会) 高等学校教諭一種免許状(英語)・(地歴) 取得する教員免許状にあわせて履修者のみ
教職課程費 (児童教育学科児童教育専攻)	15,000円 10,000円	小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者) 取得する教員免許状にあわせて履修者のみ
教職課程費 (児童教育学科幼児保育専攻)	5,000円	幼稚園教諭一種免許状 履修者のみ
保育実習費 (児童教育学科幼児保育専攻)	40,000円 20,000円	実習科目にあわせて履修者のみ
社会教育実習費	20,000円	履修者のみ
日本語教育実習費	20,000円	科目履修者のみ

●生活科学部

種 別	納入金額	備 考
社会福祉実習費 (心理福祉学科)	40,000円 20,000円	実習期間にあわせて履修者のみ
心理実験費 (心理福祉学科)	10,000円	科目履修者のみ
心理実習費 (心理福祉学科)	30,000円	履修者のみ
教職課程費 (心理福祉学科・食物健康科学科)	15,000円 10,000円 5,000円	中学校教諭一種免許状(社会)・(家庭) 高等学校教諭一種免許状(公民)・(福祉)・(家庭) 栄養教諭一種免許状 取得する教員免許状にあわせて履修者のみ

●看護学部

種 別	納入金額	備 考
教職課程費 (看護学科)	5,000円	養護教諭一種免許状 履修者のみ
保健師国家試験受験資格課程費 (看護学科)	50,000円	保健師国家試験受験資格取得希望者のみ

入学試験に係る個人情報の取扱いについて

茨城キリスト教大学は、茨城キリスト教学園個人情報保護方針(プライバシーポリシー)に基づき、法令および規範を遵守し、教職員その他の関係者に個人情報保護の重要性を認識させ、その適正な情報取得と安全管理の運用に努めます。

(本学公式サイトのトップページ下部 プライバシーポリシー 参照)

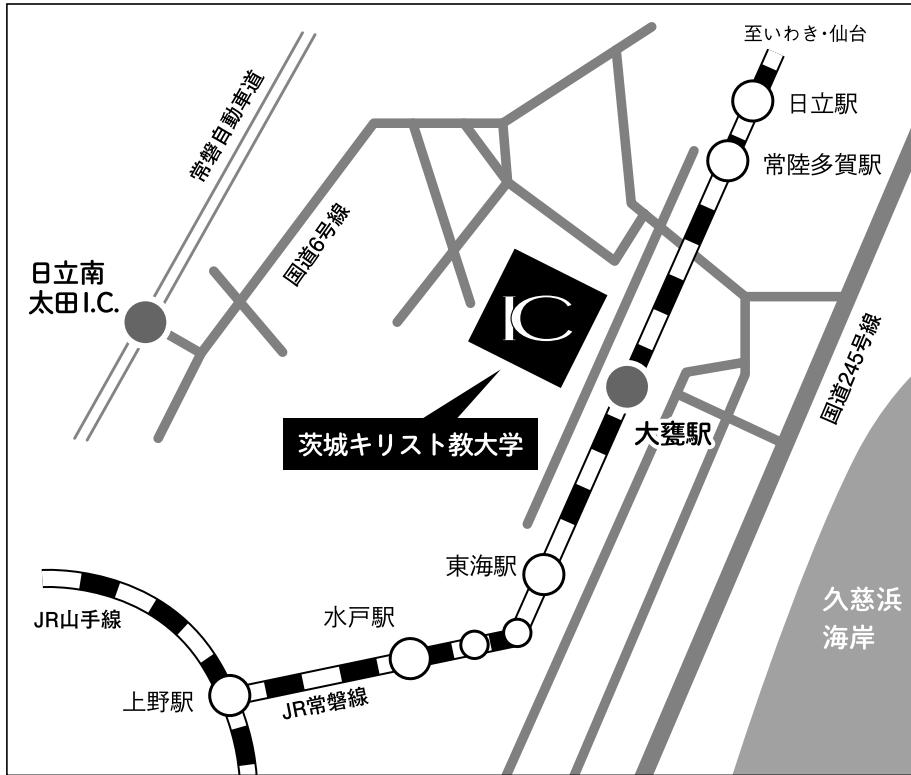
出願、入学試験および入学手続きにあたり本学が知り得た個人情報は、①出願処理 ②入学試験 ③合否判定 ④合格発表 ⑤入学手続き ⑥入学後の指導 ⑦その他これらに付随する業務を行うために利用します。

なお、本学園が正当と判断した利用目的範囲内において、個人情報にかかる業務の処理を学外者に委託する場合があります。本学園は業務委託先と個人情報の保護に関する契約を締結し、個人情報に関して適切な管理を実施するとともに、必要な措置を講じます。

また、出願された方の在籍または出身高等学校に対して、次年度以降の進路指導に役立てていただくために、入試区分によっては、合否情報等を提供することができます。

試験会場へのアクセス・問い合わせ先

■試験会場へのアクセス



■問い合わせ

茨城キリスト教大学 入試広報部

〒319-1295 茨城県日立市大みか町6-11-1

[TEL] 0120-56-1890(入試広報部専用)

0294-54-3212(入試広報部直通)

[E-mail] nyushi@icc.ac.jp

[公式サイト] <https://www.icc.ac.jp/>

入試広報部受付時間

月～金曜日：9時00分～16時30分

土曜日：9時00分～12時00分

【入試広報部事務室休業日】

土曜日午後、日曜祝日

9月15日(木)、10月25日(火)、11月18日(金)、12月27日(火)～1月5日(木)、1月13日(金)、1月14日(土)

※ただし、9月19日(月)、9月23日(金)は窓口・電話受付をいたします。

受験番号	(記入しないでください)
------	--------------

2023年度茨城キリスト教大学 総合型選抜入学試験 志望理由書①

(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。折り曲げず封筒に入れ簡易書留にて送付してください。)

入試区分 (○で囲む)	1期 · 2期			
志望学部 (○で囲む)	文学部・生活科学部・看護学部・経営学部		志望学科 (専攻)	学科 専攻)
フリガナ			性別	男 · 女
志願者氏名			生年月日 (西暦)	年 月 日
現住所	〒□□□-□□□□		電話番号()	-
学校名(該当を○で囲む)				
都道府県	1. 国立 2. 公立 3. 私立 4. その他	高等学校(科)		卒業(見込)年月・修了(見込)年月 (該当を○で囲む)
		1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 4. 高卒認定 5. その他		2023年 3月 [卒業見込み] 修了見込み 年 月卒業(既卒者記入)

1. あなたのこれまでの学校生活(高校生活)を簡単に紹介してください。(400字程度)

受 験 番 号 (記入しないでください)

2023年度茨城キリスト教大学 総合型選抜入学試験 志望理由書②

(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。折り曲げず封筒に入れ簡易書留にて送付してください。)

志願者氏名
(本人が署名)

2. あなたが○○学科(専攻)で四年間どのようなことに取り組みたいか説明してください。(800字程度)

2023年度茨城キリスト教大学総合型選抜入学試験1期課題提出用表紙

受験番号 (記入しないでください)

2023年度

茨城キリスト教大学総合型選抜入学試験1期課題

フリガナ	
志願者氏名	
志望学部	文学部 生活科学部 看護学部 経営学部 (○で囲んでください)
志望学科(専攻)	(学科専攻名を記入してください)

課題図書の書名	
あなたが書いた【課題1】の字数 (現代英語学科は記載不要)	字 (志願者の氏名・題名は字数に含みません)
あなたが書いた【課題2】の字数 (現代英語学科は記載不要)	字 (志願者の氏名・題名は字数に含みません)

※『2023学生募集要項』を参照し、出願する学科専攻の課題を提出前にご確認ください。

※現代英語学科に出願される方は、字数の記載は不要です。

※課題は、ホチキスで表紙左上の ホチキス止め位置 に止めて提出してください。

※課題は、「出願確認票」「志望理由書①・②」「調査書」とともに、出願期間内必着(窓口・郵送)で提出してください。

※提出後の課題の修正や訂正はできません。

茨城キリスト教大学

氏名：

課題番号 : 1 • 2 (どちらかに○を付けてください)

〈様式1〉

受験番号	(記入しないでください)
------	--------------

2023年度茨城キリスト教大学 指定校推薦入学推薦書

2022年 月 日

茨城キリスト教大学長 殿

学校名 _____

学校長名 _____

公印

下記の生徒を、貴大学指定校推薦入学試験の推薦条件を満たす者として推薦いたします。

記

志望学部	志望学科・専攻	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日
		()	男 ・ 女	(西暦) 年 月 日

(注) 1. 志望学部、志望学科・専攻、氏名・性別および生年月日は、推薦高等学校で記入してください。
2. この推薦書は、推薦者が封筒に入れて厳封してください。

〈様式2〉

受験番号	(記入しないでください)
------	--------------

2023年度 茨城キリスト教大学 学校推薦型選抜入学推薦書

志願者氏名	
-------	--

上記志願者の長所および高校における学習・諸活動の成果から、優れた内容（「学力の3要素」を踏まえ）等を記載してください。

なお、志願者の努力を要する点などについても、今後の指導において特に配慮を要するものが
ある場合は記載してください。

記載教諭名	印
-------	---

--

（注）この推薦書は、推薦者が「推薦書（様式1）」とともに封筒に入れて厳封してください。

〈地特様式1〉

受験番号	(記入しないでください)
------	--------------

2023年度 茨城キリスト教大学看護学部 地域特定推薦入学推薦書

2022年 月 日

茨城キリスト教大学長 殿

学校名

學校長名

公印

下記の生徒は、貴大学看護学部看護学科における看護学部地域特定推薦入学試験の出願にふさわしい人物と認め、責任をもって推薦いたします。

記

(フリガナ) 氏名	()	男 ・ 女	生年月日	(西暦) 年 月 日
推薦理由				
<hr/>				

- (注) 1. この推薦書は、推薦者が封筒に入れて厳封してください。
2. 上記志願者の長所および高校における学習・諸活動の成果から、優れた内容（「学力の3要素」を踏まえ）等を記載してください。
なお、志願者の努力を要する点などについても、今後の指導において特に配慮を要するものがある場合は記載してください。

受験番号	(記入しないでください)
------	--------------

2023年度 茨城キリスト教大学看護学部 地域特定推薦入学推薦書

2022年 月 日

茨城キリスト教大学長 殿

市町村名

市町村長名

公印

下記の者は、貴大学看護学部看護学科への入学を第一に希望し、卒業後は当市町村の保健・医療・福祉の分野へ貢献する意思を持っております。よって、地域特定推薦入学試験の出願にふさわしい人物と認め、責任をもって推薦いたします。

記

(フリガナ) 氏名	()	男 ・ 女	生年月日	(西暦) 年 月 日
--------------	-----	-------------	------	---------------

- (注) 1. 氏名および生年月日は志願者本人が自筆で記入してください。
2. この推薦書は、別紙「志望理由書（地特様式3）」とともに、推薦者が封筒に入れて巻封してください。
3. 居住地等の記載証明書により居住地の確認（出願期間の最終日の1年前から引き続き居住する者）をしてください。

〈地特様式3〉

2023年度 茨城キリスト教大学看護学部 地域特定推薦入学 志望理由書

受験番号	(記入しないでください)
学校名	
氏名	

下記に 600 字程度であなたの地域医療に対する考え方を含め、本学看護学科を志望する理由を自筆で記入してください。

(注) 1. 志願者本人が自筆で記入してください（出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です）

2. この志望理由書は、「推薦書(地特様式2)」とともに、推薦者が封筒に入れて厳封してください。

高等学校等出願資格確認印	市・町・村確認印
学校名 学校長名 (受付日 : 年 月 日)	市町村名 担当課長氏名 (受付日 : 年 月 日) 印

2023年度 茨城キリスト教大学文学部 一般推薦入学推薦書

茨城キリスト教大学長 殿

2022年 月 日

学校名 _____

学校長名 _____

公印

下記の生徒を、文学部における一般推薦入学試験の出願条件を満たす者として推薦いたします。

フリガナ	性別	志望学科・専攻 (□で囲んでください)
氏名	男 女	現代英語学科 · 文化交流学科 児童教育学科〈児童教育専攻〉 · 児童教育学科〈幼児保育専攻〉

出願資格 (該当する少なくとも1項目の□枠に✓印を記入してください)

I 【学力による基準】

- 全体の学習成績の状況(評定平均値)が**3.3以上**の者。
現代英語学科
- 英語の教科の学習成績の状況(評定平均値)が**3.5以上**の者。
児童教育学科児童教育専攻・幼児保育専攻
- 英語、国語、地理歴史、公民のいずれかの教科の学習成績の状況(評定平均値)が**3.5以上**の者。
文化交流学科
- 英語、国語、地理歴史、公民のいずれかの教科の学習成績の状況(評定平均値)が**3.5以上**の者。

II 【資格による基準】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- 全国商業高等学校協会簿記実務検定1級合格者または日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者。
- 全国商業高等学校協会情報処理検定1級合格者または独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験の合格者。
- 次のいずれかの英語資格を有する者。
 - ①日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)準2級以上の合格者
 - ②TOEIC 400点以上のスコアの取得者
 - ③GETEC(4技能)750点以上のオフィシャルスコア取得者
 - ④これらに準ずる英語資格を有する者
- 日本漢字能力検定協会日本漢字能力検定2級以上の合格者。

III 【ボランティア活動、学校内活動による基準】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- 高等学校または中等教育学校在学中または卒業後に、ボランティア活動に従事して顕著な成果を上げた者。
- 生徒会役員(会長・副会長・学園祭実行委員など)を原則として年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。
- 正規の課外活動において、部長または副部長を年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。

IV 【異文化体験による基準】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- 日本の高等学校に相当する外国の教育機関(日本人学校を除く)で、継続して10ヶ月以上または当該国における1学年に相当する期間以上の留学経験をもつ者。
- 2019年4月以後、外国で通算して24ヶ月以上の生活経験をもつ者。

V 【スポーツ活動による基準】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- 都道府県レベル以上の公式大会での上位入賞者(原則として8位以内)。団体スポーツの場合はレギュラーであること。

VI 【文化・芸術活動による基準】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- 都道府県レベル以上のコンクールでの上位入賞者(原則として8位以内または上位表彰者)。グループ活動を含む。
対象領域は音楽・美術・演劇・芸能・調査報告・観察・スピーチ・発明など。

VII 【その他】 全体の学習成績の状況(評定平均値)**3.0以上**

- キリスト教学校教育同盟等に加盟する高等学校または中等教育学校の在籍者もしくは出身者であること。

2023年度 茨城キリスト教大学生活科学部 一般推薦入学推薦書

茨城キリスト教大学長 殿

2022年 月 日

学校名 _____

学校長名 _____

[公印]

下記の生徒を、生活科学部における一般推薦入学試験の出願条件を満たす者として推薦いたします。

フリガナ	性別	志望学科 (○で囲んでください)
氏名	男 ・ 女	心理福祉学科 ・ 食物健康科学科

出願資格 (該当する少なくとも1項目の□枠に✓印を記入してください)

I 【学力による基準】

- 全体の学習成績の状況(評定平均値)が**3.3以上**の者。
心理福祉学科
- 英語、国語、地理歴史、公民のいずれかの教科の学習成績の状況(評定平均値)が**3.5以上**の者。
食物健康科学科
- 「生物基礎、化学基礎、物理基礎、生物、化学、物理、数学I、数学II」の少なくとも1科目の学習成績の状況(評定平均値)が**4.0以上**の者。

II 【資格による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 全国商業高等学校協会簿記実務検定1級合格者または日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者。
- 全国商業高等学校協会情報処理検定1級合格者または独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験の合格者。
- 次のいずれかの英語資格を有する者。
 - ①日本英語検定協会実用英語技能検定(英検)準2級以上の合格者
 - ②TOEIC 400点以上のスコアの取得者
 - ③GETEC(4技能)750点以上のオフィシャルスコア取得者
 - ④これらに準ずる英語資格を有する者
- 日本漢字能力検定協会日本漢字能力検定2級以上の合格者。

III 【ボランティア活動、学校内活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 高等学校または中等教育学校在学中または卒業後に、ボランティア活動に従事して顕著な成果を上げた者。
- 生徒会役員(会長・副会長・学園祭実行委員など)を原則として年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。
- 正規の課外活動において、部長または副部長を年2期制の場合は1期以上(3学期制の場合は通算して2学期以上)経験した者。

IV 【異文化体験による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 日本の高等学校に相当する外国の教育機関(日本人学校を除く)で、継続して10ヶ月以上または当該国における1学年に相当する期間以上の留学経験をもつ者。
- 2019年4月以後、外国で通算して24ヶ月以上の生活経験をもつ者。

V 【スポーツ活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 都道府県レベル以上の公式大会での上位入賞者(原則として8位以内)。団体スポーツの場合はレギュラーであること。

VI 【文化・芸術活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 都道府県レベル以上のコンクールでの上位入賞者(原則として8位以内または上位表彰者)。グループ活動を含む。対象領域は音楽・美術・演劇・芸能・調査報告・観察・スピーチ・発明など。

VII 【その他】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- キリスト教学校教育同盟等に加盟する高等学校または中等教育学校の在籍者もしくは出身者であること。

2023年度 茨城キリスト教大学看護学部 一般推薦入学推薦書

茨城キリスト教大学長 殿

2022年 月 日

学校名 _____

学校長名 _____

公印

下記の生徒を、看護学部看護学科における一般推薦入学試験の出願条件を満たす者として推薦いたします。

フリガナ	性別
氏名	男 ・ 女

出願資格 (該当する少なくとも1項目の□枠に✓印を記入してください)

I 【学力による基準】

- 全体の学習成績の状況（評定平均値）が**3.3以上**の者。

看護学科

- 「生物基礎、化学基礎、物理基礎、生物、化学、物理、数学I、数学II」の少なくとも1科目の学習成績の状況（評定平均値）が**4.0以上**の者。

II 【資格による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 全国商業高等学校協会簿記実務検定1級合格者または日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者。

- 全国商業高等学校協会情報処理検定1級合格者または独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験の合格者。

- 次のいずれかの英語資格を有する者。

①日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）準2級以上の合格者

②TOEIC 400点以上のスコアの取得者

③GETEC（4技能）750点以上のオフィシャルスコア取得者

④これらに準ずる英語資格を有する者

- 日本漢字能力検定協会日本漢字能力検定2級以上の合格者。

III 【ボランティア活動、学校内活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 高等学校または中等教育学校在学中または卒業後に、ボランティア活動に従事して顕著な成果を上げた者。

- 生徒会役員（会長・副会長・学園祭実行委員など）を原則として年2期制の場合は1期以上（3学期制の場合は通算して2学期以上）経験した者。

- 正規の課外活動において、部長または副部長を年2期制の場合は1期以上（3学期制の場合は通算して2学期以上）経験した者。

IV 【異文化体験による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 日本の高等学校に相当する外国の教育機関（日本人学校を除く）で、継続して10ヶ月以上または当該国における1学年に相当する期間以上の留学経験をもつ者。

- 2019年4月以後、外国で通算して24ヶ月以上の生活経験をもつ者。

V 【スポーツ活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 都道府県レベル以上の公式大会での上位入賞者（原則として8位以内）。団体スポーツの場合はレギュラーであること。

VI 【文化・芸術活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- 都道府県レベル以上のコンクールでの上位入賞者（原則として8位以内または上位表彰者）。グループ活動を含む。
対象領域は音楽・美術・演劇・芸能・調査報告・観察・スピーチ・発明など。

VII 【その他】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0以上

- キリスト教学校教育同盟等に加盟する高等学校または中等教育学校の在籍者もしくは出身者であること。

2023年度 茨城キリスト教大学経営学部 一般推薦入学推薦書

茨城キリスト教大学長 殿

2022年 月 日

学校名

学校長名

公印

下記の生徒を、経営学部経営学科における一般推薦入学試験の出願条件を満たす者として推薦いたします。

フリガナ	性別
氏名	男 ・ 女

出願資格 (該当する少なくとも1項目の□枠に✓印を記入してください)

I 【学力による基準】

- 全体の学習成績の状況（評定平均値）が **3.3 以上** の者。
経営学科
- 英語、国語、地理歴史、公民のいずれかの教科の学習成績の状況（評定平均値）が **3.5 以上** の者。

II 【資格による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- 全国商業高等学校協会簿記実務検定1級合格者または日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者。
- 全国商業高等学校協会情報処理検定1級合格者または独立行政法人情報処理推進機構基本情報技術者試験の合格者。
- 次のいずれかの英語資格を有する者。
 - ①日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）準2級以上の合格者
 - ②TOEIC 400点以上のスコアの取得者
 - ③GTEC（4技能）750点以上のオフィシャルスコア取得者
 - ④これらに準ずる英語資格を有する者
- 日本漢字能力検定協会日本漢字能力検定2級以上の合格者。

III 【ボランティア活動、学校内活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- 高等学校または中等教育学校在学中または卒業後に、ボランティア活動に従事して顕著な成果を上げた者。
- 生徒会役員（会長・副会長・学園祭実行委員など）を原則として年2期制の場合は1期以上（3学期制の場合は通算して2学期以上）経験した者。
- 正規の課外活動において、部長または副部長を年2期制の場合は1期以上（3学期制の場合は通算して2学期以上）経験した者。

IV 【異文化体験による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- 日本の高等学校に相当する外国の教育機関（日本人学校を除く）で、継続して10ヶ月以上または当該国における1学年に相当する期間以上の留学経験をもつ者。
- 2019年4月以後、外国で通算して24ヶ月以上の生活経験をもつ者。

V 【スポーツ活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- 都道府県レベル以上の公式大会での上位入賞者（原則として8位以内）。団体スポーツの場合はレギュラーであること。

VI 【文化・芸術活動による基準】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- 都道府県レベル以上のコンクールでの上位入賞者（原則として8位以内または上位表彰者）。グループ活動を含む。
対象領域は音楽・美術・演劇・芸能・調査報告・観察・スピーチ・発明など。

VII 【その他】全体の学習成績の状況(評定平均値)3.0 以上

- キリスト教学校教育同盟等に加盟する高等学校または中等教育学校の在籍者もしくは出身者であること。

2023年度 茨城キリスト教大学 指定校推薦・一般推薦 志望理由書

フリガナ	性別	志望学科・専攻 (<input type="checkbox"/>) で囲んでください															
氏名	男 ・ 女	<table><tr><td>〈文学部〉</td><td>〈生活科学部〉</td><td>〈看護学部〉</td></tr><tr><td>現代英語学科</td><td>心理福祉学科</td><td>看護学科</td></tr><tr><td>児童教育学科 保育専攻</td><td>食物健康科学科</td><td></td></tr><tr><td>児童教育学科 幼児専攻</td><td></td><td>〈経営学部〉</td></tr><tr><td>文化交流学科</td><td></td><td>経営学科</td></tr></table>	〈文学部〉	〈生活科学部〉	〈看護学部〉	現代英語学科	心理福祉学科	看護学科	児童教育学科 保育専攻	食物健康科学科		児童教育学科 幼児専攻		〈経営学部〉	文化交流学科		経営学科
〈文学部〉	〈生活科学部〉	〈看護学部〉															
現代英語学科	心理福祉学科	看護学科															
児童教育学科 保育専攻	食物健康科学科																
児童教育学科 幼児専攻		〈経営学部〉															
文化交流学科		経営学科															

下記に600字程度で志望理由を記入してください。

(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。折り曲げず封筒に入れ簡易書留にて送付してください。)

100
200
300
400
500
600
660

2023年度 茨城キリスト教大学 社会人入学 志望理由書

フリガナ	性別	志望学科・専攻（□で囲んでください）		
氏名	男 ・ 女	〈文学部〉	〈生活科学部〉	〈看護学部〉
		現代英語学科	心理福祉学科	看護学科
		児童教育学科	児童精神専攻	食物健康科学科
		児童教育学科	幼児精神専攻	〈経営学部〉
		文化交流学科		経営学科

下記に1,200字程度で自己紹介、社会での体験をまじえ、学科(専攻)を志望する理由を記入してください。

(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。折り曲げず封筒に入れ簡易書留にて送付してください。)

氏名	
----	--

2023年度 茨城キリスト教大学
帰国子女入学 志望理由書

フリガナ	性別	志望学科・専攻（□で囲んでください）		
氏名	男 ・ 女	〈文学部〉 現代英語学科 児童教育学科 児童教育学科 文化交流学科	〈生活科学部〉 心理福祉学科 食物健康科学科	〈看護学部〉 看護学科 〈経営学部〉 経営学科

下記に1,200字程度で自己紹介、海外での体験をまじえ、学科(専攻)を志望する理由を記入してください。

(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。折り曲げず封筒に入れ簡易書留にて送付してください。)

100
200
300
400
500
600

氏名	
----	--

2023年度 茨城キリスト教大学
一般編入・転入・学士入学 志望理由書

フリガナ	性別	志望学科・専攻 (□で囲んでください)
氏名	男 ・ 女	〈文学部〉 現代英語学科 児童教育学科 〈児童教育専攻〉 児童教育学科 〈児童精神専攻〉 文化交流学科 〈生活科学部〉 心理福祉学科 〈経営学部〉 経営学科

下記に600字程度で志望理由を記入してください。(出願書類は黒のサインペンまたはボールペンを使用してください。消せるボールペンは不可です。)

100
200
300
400
500
600
660

受付年月日	※	整理番号	※
-------	---	------	---

※印は記入しないでください。

2023年度 茨城キリスト教大学 個別入学資格審査申請書

茨城キリスト教大学長 殿

年 月 日

2023年度茨城キリスト教大学の入学試験において、入学資格の認定を受けたいので、別紙関係書類を添付し、申請します。

申請理由	該当するものに○をつけてください。		
	1. 大学入学共通テスト利用入学試験1期を受験予定のため		
	2. 大学入学共通テスト利用入学試験2期を受験予定のため		
	3. 社会人入学試験を受験予定のため		
	4. 一般選抜入学試験1期を受験予定のため		
	5. 一般選抜入学試験2期を受験予定のため		

フリガナ	印	性別	写真貼付欄 正面半身脱帽 無背景 サイズ 4 cm × 3 cm
氏名		男・女	
生年月日	(西暦) 年 月 日		
現住所	〒 TEL		
連絡先	〒 TEL		
学習歴 学校教育における9年の課程以降の学習歴を記入	年 月～ 年 月 卒業・修了・()		
	年 月～ 年 月 卒業・修了・()		
	年 月～ 年 月 卒業・修了・()		
	年 月～ 年 月 卒業・修了・()		

学習歴	年　　月～　　年　　月 卒業・修了・(　　)		
	年　　月～　　年　　月 卒業・修了・(　　)		
	年　　月～　　年　　月 卒業・修了・(　　)		
職歴	勤務先等	期間	職務内容等
資格等	名　　称　　等		取得年月
添付書類	添付書類がありましたらその書類名を記入してください。		

氏名		備考	※
----	--	----	---

※印は記入しないでください。

2023年度 茨城キリスト教大学 一般選抜入学試験成績開示申込書

茨城キリスト教大学長 殿

年 月 日

(申込者)

郵便番号	一	性別	男・女
現住所			
電話番号	()		
フリガナ			印
氏名			
生年月日	(西暦)	年	月
	日生		

一般選抜入学試験に係る成績等の開示について受験票を添えて申し込みます。

入学試験年度	2023年度 入学試験		
入試区分	一般選抜入学試験 1期・2期		
出願学部・学科（専攻）	学部	学科（	専攻）
本学受験番号			
開示申込内容	受験科目得点、合計点および順位		

(注) 1. 申込者確認のため、本学の受験票実物を添付してください。

受験票を紛失した場合は、本学入試広報部（フリーダイヤル0120-56-1890）にお問い合わせください。

- 入学試験成績開示申込書受領確認連絡書は、申込者本人宛にレターパックで郵送します。
- 開示は、所定の期間・時間中に本人が本学入試広報部事務室に来室して内容を閲覧する方式とします。なお、開示は1回限りとします。